

令和7年度 中学部3年（I課程） 国語科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
3／105	三省堂書房「国語Ⅲ」	担当者1名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技） 文章に表れているものの見方や考え方を捉えることができる。 （思判表力） 「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えることができる。 （学・人） 進んで考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって批評しようとしている。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	7	（知及技） 描かれた情景を想像しながら読み、内容を理解する。（Cイ） （思判表力） 詩にこめられた作者の思いを捉え、自分の意見をもつ。（Cエ） （学・人） 学習課題にそって考えを伝え合う。	（知・技） ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。（2）ア） （思・判・表） 「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。（Cイ） （主学） ・進んで文章に表れているものの見方や考え方を捉え、学習課題にそって考えを伝え合うようとしている。	（詩） 言の森	◆目標を確認し、学習の見通しをもつ。 1 詩に描かれた情景を読み取り、内容を理解する。 ・表現技法を意識しながら音読する。 ・詩に描かれた情景を読み取る。 2 詩にこめられた作者の思いを捉え、自分の意見をもつ。 ・「言の森」とは、どのようなものかを考え、発表する。 ・作者の思いを捉え、自分の言語生活を振り返りながら話し合う。 →思考の方法〔理由づける〕 ◆目標をもう一度確認し、学んだことを自分の言葉でまとめる。
	10	（知及技） 小説の構成や場面の展開を捉え、その効果を評価する。（Cウ） （思判表力） 過去を回想する語り手の思いを捉え、それに基づいて自分の考えをもつ。（Cア） （学・人） 進んで物語の展開の仕方などを捉える。	（知・技） 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 （思・判・表） 「読むこと」において、文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉えている。（Cア） （主学） 進んで物語の展開の仕方などを捉え、学習課題にそって批評しようとしている。	（小説） 握手	◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。 1 小説の構成や場面の展開を捉える。 ・本文を通読する。 ・時間を観点にして本文をくぎり、構成を捉える。 2 登場人物のしぐさに着目して、心情を捉える。 ・ルロイ修道士の特徴的なしぐさとその意味を捉える。 ・握手の仕方に着目して、ルロイ修道士の変化を整理する。 3 過去を回想する語り手の思いを捉え、自分の考えをもつ。 ・ルロイ修道士が病気ではないかと感じた「私」の言動について考えを交流する。 ・最後の場面の「私」の心情を考える。 4 小説の構成や場面の展開の効果を評価する。 ・最後の場面から感じたことを交流する。 ・最後の場面の効果を考える。
	8	（知及技） 文章の構成や論理の展開の仕方を捉え、評価することができる。（Cウ） （思判表力） 「間」や「和」を観点にして、日本文化についての自分の考えを深める。（Cエ） （学・人） 学習目標をもう一度確認し、学んだことを自分の言葉でまとめる。	（知・技） 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。（2）ア） （思・判・表） 「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。（Cウ） （主学） ・進んで文章の構成や表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えをまとめようとしている。	（評論文） 間の文化	◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。 1 文章の構成や論理の展開の仕方を捉える。 ・本文を通読し、内容を捉える。 ・「間」について、それぞれの特徴をまとめる。 ・「和はこの間があって初めて成り立つ」と筆者が述べる理由をまとめる。 2 文章の構成や論理の展開の仕方を評価する。 ・「捉」という言葉が用いられていることの効果を考える。 ・「空間的」「時間的」「心理的」の順序で示されている効果を考える。 3 「間」や「和」を観点にして、日本文化についての自分の考えを深める。 ・筆者の主張について、自分の意見をまとめる。

7	(知及技) 俳句のきまりや表現の特徴をもとに、俳句についての理解を深めることができる。(Cウ) (思判表力) 語句に注意して情景を豊かに想像し、俳句を読み味わうことができる。(C工) (学・人) 俳句を実際作成し、生徒同士で評価し合うことができる。	(知・技) 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア) (思・判・表) 「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ) 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C工) (主学) ・進んで文章の構成や表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。	(俳句) 俳句の世界	◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。 1 俳句のきまりや表現の特徴をもとに、俳句についての理解を深める。 ・「俳句の世界」を読み、俳句の特徴を書き出す。 ・「俳句十句」について、情景を想像しながら音読する。 2 語句に注意して情景や心情を捉え、俳句を読み味わう。 ・印象に残った俳句を選び、詠まれた情景や心情をまとめる。 ・選んだ俳句の表現の工夫や効果について考える。 3 表現の工夫や効果をふまえて俳句の魅力を伝え合う。 ・選んだ俳句の魅力について考えたことをまとめる。 ・まとめた意見を発表し、交流する。 ◆学習目標をもう一度確認し、学んだことを自分の言葉でまとめる。
8	(知及技) 文章に表れているものの見方や考え方を捉えることができる。(Cイ) (思判表力) 文章を批判的に読み、科学と社会との関係について自分の考えを広げることができる。(C工) (学・人) 説明 や記録などの文章を読み、理解したことや考えたことを文章にまとめることができる。	(知・技) ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア) (思・判・表) ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C工) (主学) ・進んで文章を批判的に読み、学習課題にそって考えをまとめている。	(評論文) フロン規制の物語 ——〈杞憂〉と〈転ばぬ先の杖〉のはざままで	学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。 1 文章全体の構成と概要を捉える。 ・本文を通読し、内容を捉える。 ・フロンの性質を箇条書きで列挙する。 2 異なる立場の説明を読み比べ、筆者のものの見方や考え方を捉える。 ・具体と抽象に着目して、本文の内容をまとめる。 ・「あなた」という言葉が使われていることの効果を考える。 ・フロン規制に向けた議論を整理する。 3 文章を批判的に読む。 ・「科学的な思考力」と「柔軟な想像力」とはどのようなものか、まとめる。 ・なぜそれらを「ともに」学んでいく必要があるのか、考える。 ・筆者の主張の根拠を検証し、文章を批判的に読む。 4 社会と科学の関係について自分の考えを広げる。 ・身のまわりから、本文の内容にあてはまる例を探す。 ・探した例をもとに、社会と科学との関係について話し合う。
9	(知及技) 歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に親しむことができる。(3)ア) (思判表力) 「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えることができる。(Cイ) (学・人) 進んで表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えを伝え合うことができる。	(知・技) ・歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に親しんでいる。(3)ア) (思・判・表) ①「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) ②「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ) (主学) ・進んで表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	(古文) 和歌の世界 ——万葉集・古今和歌集・新古今和歌集	◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。 1 和歌が詠まれた背景を想像しながら、情景や心情を読み取る。 ・和歌のリズムと意味の切れめに注意して、音読する。 ・和歌が詠まれた背景を想像しながら、情景や心情を捉える。 2 和歌の形式や表現の特徴を捉える。 ・「万葉集」「古今和歌集」「新古今和歌集」の歌を比較する。 ・それぞれの表現の特徴について、捉えたことを交流する。 3 和歌の表現の効果について理解し、鑑賞文にまとめる。 ・好きな和歌を選ぶ。 ・読み取ったことに自分の感想を加えて、鑑賞文にまとめる。 ◆学習目標をもう一度確認し、学んだことを自分の言葉でまとめる。

2 学 期	8	歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に親しんでいる。(3)ア (思判表力) ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉えることができる。(Cア) ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えることができる。(Cイ) ・「読むこと」において、文章を読んで考えを上げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。(C工) (学・人) ・進んでものの見方や考え方について考え、学習課題にそって考えたことを伝え合うことができる。	(知・技) ●歴史的背景などに注意して古文を読み、作者のものの見方や考え方を捉える。(知・技(3)ア, Cイ) (思・判・表) ●優れた表現や文体の特徴に着目しながら、作品を読み深める。(Cア, C工)	(古文) おくのほそ道	◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。 1 表現やリズムを意識して、古文を音読する。 ・本文を音読する。 ・対句的な表現がもつリズムを味わう。 2 歴史的背景などに注意して、作者のものの見方や考え方を捉える。 ・冒頭部分を読み、芭蕉の旅に対する思いをまとめる。 ・「平泉」での芭蕉の思いを想像する。 3 優れた表現や文体の特徴に着目しながら、作品を読み深める。 ・それぞれの句にこめられた作者の心情やものの見方について考える。 ◆学習目標をもう一度確認し、学んだことを自分の言葉でまとめる。
	8	(知及技) ・歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に親しんでいる。(3)ア ・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。(3)イ (思判表力) 「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) 「読むこと」において、文章を読んで考えを上げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C工) (学・人) ・進んで人間や社会などについて自分の意見をもち、学習課題にそって文章にまとめようとして	漢文の響きやリズムに注意しながら読み、孔子のものの見方や考え方を捉える。(Cイ) ●「論語」の言葉をきっかけにして、生き方や学び方について自分の考えをもつ。(C工)	(漢文) 論語	◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。 1 漢文の響きやリズムに注意しながら読み、孔子のものの見方や考え方を捉える。 ・漢文特有のリズムに注意して、音読する。 ・訓読の仕方について確認する。 ・述べられている内容を自分の言葉で捉え直す。 2 「論語」の言葉をきっかけにして、生き方や学び方について自分の考えをもつ。 ・「論語」から言葉を選んで引用し、考えたことを文章にまとめる。 ◆学習目標をもう一度確認し、学んだことを自分の言葉でまとめる。
	6	(知及技) ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。(3)ウ (思判表力) ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉えている。(Cア) ・「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ) (学・人) ・進んで表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	(知・技) ●詩の形式をふまえて音読し、描かれている思いを捉える。(Cア) (思・判・表) ●表現の特徴とその効果を捉え、作品を味わう。(Cウ)	(詩) 初恋	◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。 1 詩の形式をふまえて音読し、描かれている思いを捉える。 ・文語定型詩の特徴とリズムに注意して音読する。 ・文語定型詩の特徴を確認する。 ・「われ」の「君」に対する思いを連ごとに捉える。 2 表現の特徴とその効果を捉え、作品を味わう。 ・「おのづからなる細道」はどのようなことを表しているか考える。 ・表現の効果について考えたことを書く。 ◆学習目標をもう一度確認し、学んだことを自分の言葉でまとめる。
	11	(知及技) 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア (思判表力) ①「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) ②「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ) ③「読むこと」において、文章を読んで考えを上げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C工) (学・人) 進んで考えを上げたり深めたりし、学習課題にそって批評しようとしている。	(知・技) 登場人物の言動や関係を捉え、作品に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをつくる。(Cイ, C工) (思・判・表) ●人物の心情と描写との関連や人物設定など、表現の特徴や工夫を捉え、評価する。(Cウ)	(小説) 故郷	◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。 1 人物の心情と描写との関連や人物設定を捉える。 ・本文を通読し、内容を捉える。 ・過去と現在に場面を分け、場面ごとに人物の描かれ方をまとめる。 ・過去と現在で、「私」の感じ方がどのように変化したかを捉える。 2 登場人物の言動や関係を捉える。 ・場面ごとに登場人物の関係の変化をまとめる。 ・「悲しむべき厚い壁」とは何か、考える。 3 表現の特徴や工夫を捉え、評価する。 ・登場人物が果たす役割を考える。 ・表現の特徴やその効果について考え、話し合う。 4 作品に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをつくる。

3 学 期	9	(知及技) ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ((1) イ) (思判表力) ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 (C工) (学・人) ・進んで考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって考えたことを文章にまとめようとしている。	(知・技) ●筆者の主張を捉え、自分の知識や経験などと照らし合わせながら内容を理解する。 (C工) (思・判・表) ●文章を読んで、これからの社会について考え、自分の意見をもつ。(C工)	(評論文) 「文殊の知恵」の時代	◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。 1 筆者の主張を捉え、自分の知識や経験などと照らし合わせながら内容を理解する。 ・本文を通読し、内容を捉える。 ・「文殊の知恵」の辞書的な意味と本文中での意味を捉える。 ・「文殊の知恵」を生み出すために必要なことをまとめる。 2 文章を読んで、これからの社会について考え、自分の意見をもつ。 ・最終段落を読み、筆者の主張をまとめる。 ・筆者の主張について、自分の身近な体験を交えて考えたことを文章にする。 ◆学習目標をもう一度確認し、学んだことを自分の言葉でまとめる。
	14	(知及技) ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ((1) イ) (思判表力) ①「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ) ②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C工) (学・人) ・進んで人間や社会などについて考え、学習課題にそって批評しようとしている。	(知・技) ●言葉の使われ方や人物の描かれ方に注意して読み、作品の特徴を評価する。(Cウ) (思・判・表) ●身近な人との関わり方について考えを深める。(C工)	(小説) 坊っちゃん	◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。 1 言葉の使われ方や人物の描かれ方に注意して読む。 ・本文を通読し、内容を捉える。 ・「坊っちゃん」はどのような人物か、説明する。 ・「清」は「坊っちゃん」をどのように見ているか、まとめる。 2 身近な人との関わり方について考えを深める。 ・「坊っちゃん」に対する見方が「清」とその他の人とで異なっているのはなぜか、考える。 ・最後の場面から感じたことや考えたことを交流する。 3 作品の特徴を評価する。 ・気に入った場面を音読し、作品の特徴について考えたことを発表し合う。 ◆学習目標をもう一度確認し、学んだことを自分の言葉でまとめる
留意点 引継ぎ等					

令和7年度 中学部 3 年 (I 課程) 数学科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
140	東京書籍	数学担当者 1 名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 文字式や平方根、2次方程式や2次関数などについての概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。 (思判表力) 文字を用いて数量の関係や法則などを考察する力、数学的な推論の過程に着目し、図形の性質や関係を論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、その特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、複数の集団のデータの分布に着目し、その傾向を比較して読み取り批判的に考察して判断する力を養うことができる。 (学・人) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとする態度を養うことができる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	19	(知及技) 単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすることができる。 (思判表力)既に学習した計算の方法と関連付けて、式の展開や因数分解する方法を考察し表現することができる。 (学・人)式の展開や因数分解をすることの必要性や意味を考察することができる。	(知・技) 単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をしようとしている。 (思・判・表)既に学習した計算の方法と関連付けて、式の展開や因数分解する方法を考察し表現しようとしている。 (主学)式の展開や因数分解をすることの必要性や意味を考えようとしている。	1章 文字式を使って説明しよう【多項式】	・単項式と多項式の乗法の計算をする。 ・多項式を単項式でわる除法の計算をする。 ・ $(x+a)(x+b)$ を展開したり、面積図を用いたりして、乗法公式1をつくる。 ・乗法公式1を利用して、式を展開する。 ・式の一部を1つの文字におきかえて、式を展開する。
	16	(知及技) 数の平方根の必要性和意味を理解している。有理数、無理数の意味を理解できる。 (思判表力)これまでに学んだ文字式の計算などと関連付けて、数の平方根をふくむ式の計算の方法を考察し表現することができる。 (学・人)数の平方根の必要性や意味を考察することができる。 数の平方根について学んだことを生活や学習に生かすことができる。	(知・技) 数の平方根の必要性和意味を理解している。有理数、無理数の意味を理解しようとしている。 (思・判・表)これまでに学んだ文字式の計算などと関連付けて、数の平方根をふくむ式の計算の方法を考察し表現しようとしている。 (主学)数の平方根の必要性や意味を考えようとしている。 数の平方根について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	2章 数の世界をひろげよう【平方根】	・2乗して2になる数の近似値を求める。 ・平方根の意味を知る。 ・ある数の平方根を求める。 ・根号を使わずに表す。 ・面積が 2cm^2 の正方形を4つ並べてできる正方形の1辺の長さを、いろいろな考え方で表す。 ・分配法則や乗法公式を使って、根号をふくむ式を計算する。 ・B5判のコピー用紙の、短い辺と長い辺の長さの比を、紙を折ったり、図をいかいたりして考える。
	15	(知及技) 2次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解している。 (思判表力)平方根や因数分解の考えをもとにして、2次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 (学・人)2次方程式について学んだことを生活や学習に生かすことができる。	(知・技) 2次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解しようとしている。 (思・判・表)平方根や因数分解の考えをもとにして、2次方程式を解く方法を考察し表現しようとしている。 (主学)2次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	3章 方程式を利用して問題を解決しよう【2次関方程式】	・2次方程式の解と2次方程式を解くことの意味を知る。 ・平方根の考えをもとにして、2次方程式の解き方を考える。 ・平方根の考えを使って、 $ax^2+c=0$ 、 $(x+\blacktriangle)^2=\bullet$ の形をした2次方程式を解く。 ・2次方程式 $3x^2+5x+1=0$ の解き方にならって、2次方程式 $ax^2+bx+c=0$ を解くことで、解の公式が導けることを知る。
2 学期	17	(知及技) 関数 $y=ax^2$ を表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。 (思判表力)関数 $y=ax^2$ として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 (学・人)関数 $y=ax^2$ の必要性和意味を考察することができる。	(知・技) 関数 $y=ax^2$ を表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりしようとしている。 (思・判・表)関数 $y=ax^2$ として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現しようとしている。 (主学) 関数 $y=ax^2$ の必要性和意味を考えようとしている。	4章 関数の世界を広げよう	・ y を x の式で表して、 y は x の2乗に比例するかどうかを調べる。 ・1組の x 、 y の値の組から、 $y=ax^2$ の式を求める。 ・関数 $y=ax^2$ と関数 $y=ax+b$ の特徴を、振り返ってまとめる。 ・放物線と直線2つの交点の座標や2つの交点を通る直線の式を求める。
	23	(知及技) 基本的な立体の相似の意味を理解し、相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係について理解している。 (思判表力)三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 (学・人)図形の相似の意味や、相似な図形の相似比と面積比や体積比の関係を考察することができる。	(知・技) 基本的な立体の相似の意味を理解し、相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係について理解しようとしている。 (思・判・表)三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめようとしている。 (主学) 図形の相似の意味や、相似な図形の相似比と面積比や体積比の関係を考察しようとしている。	5章 形に着目して図形の性質を調べよう	・相似比の意味を知る。 ・図形の合同と相似の関係を考える。 ・2つの三角形が相似かどうかを、三角形の相似条件を使って判断する。 ・三角形と比の定理の逆を確認する。

3 学 期	10	(知及技) 円周角と中心角の関係の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 (思判表力) 円周角と中心角の関係を見いだすことができる。 (学・人) 円周角と中心角の関係を見いだすことができる。	(知・技) 円周角と中心角の関係の意味を理解し、それが証明できることを知ろうとしている。 (思・判・表) 円周角と中心角の関係を見いだそうとしている。 (主学) 円周角と中心角の関係を見いだそうとしている。	6章 円の性質を見つけて証明しよう	・円周角と弧の定理を利用して、図形の性質を考察する。 ・直径と円周角の定理を利用して、角の大きさを求める。 ・円外の1点からの接線を作図する方法を考える。
	13	(知及技) 三平方の定理を利用して、直角三角形の辺の長さを求めることができる。 (思判表力) 三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。 (学・人) 三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かすことができる。	(知・技) 三平方の定理を利用して、直角三角形の辺の長さを求めようとしている。 (思・判・表) 三平方の定理を具体的な場面で活用しようとしている。 (主学) 三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	7章 三平方の定理を活用しよう	・直角三角形の3辺の長さの間に成り立つ関係を証明する。 ・三平方の定理の逆を利用して、三角形が直角三角形であるかどうかを考える。 ・三平方の定理を利用して、具体的な場面で求めたい長さを求める。
	6	(知及技) 標本調査の必要性和意味を理解している。 (思判表力) 標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現しようとしている。 (学・人) 標本調査について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	(知・技) 標本調査の必要性和意味を理解している。 (思・判・表) 標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現しようとしている。 (主学) 標本調査について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	8章 集団全体の傾向を推測しよう	・全数調査、標本調査の意味を知る。 ・母集団の傾向を推測するためには、標本をどのように取り出せばよいかを考える。 ・身のまわりで行われた標本調査の方法や結論について、批判的に考察する。
	21	予備時間			

令和7年度 中学部 3年生 (I 課程グループ) 英語科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
4／140	Here We Go! 3年生	担当者1名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。(中3段階) (思判表力) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。(中3段階) (学・人)外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。(中3段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	17	(知及技) 本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解することができる。(1)英語の特徴等に関する事項ア (思判表力) 日本の学校との違いを知るために、学校紹介の記事からその国の学校生活の様子を読み取り、適切に理解することができる。 (2)情報を整理し、表現したり、伝え合ったりすることに関する事項ア (学・人) 学校紹介の記事を読んで、積極的に自分の意見を伝えたり、友達の意見を聞いたりすることができる。(2)情報を整理し、表現したり、伝え合ったりすることに関する事項イ	(知・技) 文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解し、本文の内容を理解している。 (思・判・表) ルワンダの学校紹介のブログを読んで内容を理解し、その国の学校生活の様子を理解している。 (主学) 記事を読んで、印象に残ったことや気づいたことを積極的にメモし、自分の意見を適切に発表したり、友達の意見を聞いたりしようとしている。	Unit 1 School Life Around the World Daily Life 1 ディスカッション ☒	・受け身の文、let/help+人・もの+動詞の原形の意味と形と使い方を理解している。 ・日本の学校と違うと思うところを抜き出して発表したり、違いについて感想を話し合う。 ・メモを参考にして、グループ内で意見を伝え合う。 ・友達の意見を聞き、いちばん印象的だった学校を発表する。 ・話し合いから、それぞれの意見や最終的な結論を聞き取る。
	17	(知及技) 本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解することができる。(1)英語の特徴等に関する事項ア (思判表力) 会話から、おすすめの場所やしたことなどを聞き取ることができる。(2)情報を整理し、表現したり、伝え合ったりすることに関する事項ア (学・人) おすすめの場所について、教え合うことができる。(2)情報を整理し、表現したり、伝え合ったりすることに関する事項イ	(知・技) 現在完了形の「完了」や「経験」の用法について正確に理解している。 (思・判・表) 旅行するののにより場所を知るために、会話からおすすめの場所やそこでしたことなどを聞き取り、適切に理解しようとしている。 (主学) 積極的におすすめの場所やそこでしたことなどを伝えるとともに、友達から詳しい情報が得られるように質問しようとしている。	Unit 2 Our School Trip Daily Life 2 留守番電話 ☒	・本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項である現在完了形の「完了」「経験」の意味・形・使い方を理解する。 ・登場人物の会話から、その人のおすすめの場所、そこでしたこと、食べたものなどを聞き取る。 ・友達におすすめの場所やそこでしたことを伝える。友達の「おすすめ」を聞くときは、質問をして詳しい情報を得る ・留守番電話の伝言から用件を聞き取り、用件に応じたやり取りを演じたり、自分たちで考えたやり取りをしたりする。
	18	(知及技) 本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解することができる。(1)英語の特徴等に関する事項ア (思判表力) 文章から、人物の経験や心情などを読み取ることができる。(2)情報を整理し、表現したり、伝え合ったりすることに関する事項ア (学・人) 読んだ文章について、感じたことなどを発表することができる。(2)情報を整理し、表現したり、伝え合ったりすることに関する事項イ	(知・技) 現在完了形の「継続」、現在完了進行形、It is ~ (for 人)+to+動詞の原形の構文について正確に理解している。 (思・判・表) 自分の考えや感想を友達に伝えるために、考えや感想を整理して、その理由といっしょに適切に発表しようとしている。 (主学) 友達の発表のよいところを積極的に見つけようとしている。	Unit 3 Lessons From Hiroshima World Tour1 Living With Animals	・現在完了形の「継続」の用法を使った会話を聞いたり、用法を使って話したり書いたりする。 ・<It is ~ (for 人)+to+動詞の原形>を使った会話を聞いたり、それを使って話したり書いたりする。 ・ピースボランティアの西村さんの手記を読んで西村さんの経験や心情などを読み取り発表する。また、友達の発表を積極的に聴く。 ・説明を聞いて、絶滅危惧種の現状やその原因について知り、動物たちのためにできることを話し合う。
	18	(知及技) 本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解することができる。(1)英語の特徴等に関する事項ア (思判表力) 投稿文から、それぞれの意見の要点を読み取ることができる。(2)情報を整理し、表現したり、伝え合ったりすることに関する事項ア (学・人) 読んだ投稿文について、感想や自分の意見を書くことができる。(2)情報を整理し、表現したり、伝え合ったりすることに関する事項イ	(知・技) 関係代名詞which、who、thatが主語となる構文について正確に解している。 (思・判・表) 投稿文のどれが登場人物の意見に近いかわかるために、投稿文からそれぞれの意見の要点を読み取り、適切に理解している。 (主学) 自分の意見を整理して、理由や例とともに文章を組み立てて書こうとしている。	Unit 4 AI Technology and Language Daily Life 3 ポスター	・関係代名詞which、who、thatが主語となる文を使った説明を聞いたり、それを使って話したり書いたりする。 ・自動翻訳機についての4つの投稿文を読み、登場人物の意見に近いものを選ぶ。 投稿文に対する感想や意見を書き、お互いに読み合う。 ・グループでお互いの文章を読み合い、意見を交換する。 ・ポスターを読んで、呼びかけていることを理解し、必要な情報を読み取る。

2 学 期	18	(知及技) 本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解することができる。(1)英語の特徴等に関する事項ア (思判表力) プレゼンテーションから、話の流れを読み取ることができる。(2)情報を整理し、表現したり、伝え合ったりすることに関する事項ア (学・人) 読んだプレゼンテーションについて、感想や考えを伝え合うことができる。(2)情報を整理し、表現したり、伝え合ったりすることに関する事項イ	(知・技) 関係代名詞which、thatが目的語となる文や後置修飾について理解している。 (思・判・表) お互いの考えを知り合うために、プレゼンテーションの記事を読んで感じたことや考えたことを適切な表現を使って伝え合おうとしている。 (主学) プレゼンテーションの記事を読んで、自分の感想や考えを積極的に友達に伝えようとしている。	Unit 5 Plastic Waste Daily Life 4 ニュース ☒	・関係代名詞which、thatが目的語になる文を使った話を聞いたり、それを使って話したり書いたりする。 ・ペアになり、関係代名詞which、thatが目的語になる文を使って自分の持ち物を説明し、会話を続ける。 ・記事を読んで、印象に残った部分に線を引き、それぞれ線をついた部分を読み上げ、その部分を選んだ理由を伝え合う。 ・会議についてのニュースを聞いて要点を捉え、会議の参加者の意見を説明する。
	18	(知及技) 本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解することができる。(1)英語の特徴等に関する事項ア (思判表力) ストーリーに出てくる絵の説明から、場面や状況を聞き取ることができる。(2)情報を整理し、表現したり、伝え合ったりすることに関する事項ア (学・人) 絵にふさわしいせりふを考えて、発表することができる。(2)情報を整理し、表現したり、伝え合ったりすることに関する事項イ	(知・技) 動詞の-ing形や過去分詞による後置修飾や間接疑問文について正確に理解している。 (思・判・表) 絵を利用した説明で、どの絵のことを説明しているかを知るために、絵の説明を聞いて適切に内容を理解している。 (主学) 絵の場面にふさわしいせりふを積極的に考えようとしている。	Unit 6 The Chorus Contest You Can Do It! 1 「過去」と「現在」の相違点を挙げよう	・動詞の-ing形や過去分詞による後置修飾を使った会話を聞いたり、話したり書いたりする。 ・間接疑問文を使った会話を聞いたり、話したり書いたりする。 ・鳥獣人物戯画」の説明を聞いて、どの絵のことを説明しているかを考える。 ・絵の中から動物を選んでふさわしいせりふを考え、どの動物のせりふかを当てるクイズを出し合う。 町の歴史についての説明を聞いて、内容を理解し、過去と現在の町の写真を比べて相違点を発表する。
3 学 期	17	(知及技) 本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解することができる。(1)英語の特徴等に関する事項ア (思判表力) スピーチから、話し手がいざばん伝えたいことを聞き取ることができる。(2)情報を整理し、表現したり、伝え合ったりすることに関する事項ア (学・人) 今の自分の様子を伝えたり、スピーチをすることができる。(2)情報を整理し、表現したり、伝え合ったりすることに関する事項イ	(知・技) 疑問詞+to+動詞の原形やIf…の仮定法の構文について正確に理解している。 (思・判・表) 「今の自分」を伝えるために、テーマと話す内容を整理して、適切な表現を使ってスピーチしようとしている。 (主学) スピーチの内容が友達に伝わるように、声の大きさや発音、イントネーション、アイコンタクトなどに配慮している。	Unit 7 Tina' s Speech World Tour 2 How Do We Live?	・疑問詞+to+動詞の原形を使った会話を聞いたり、話したり書いたりする。 ・If…の仮定法を使った会話を聞いたり、話したり書いたりする。 ・3人の登場人物のスピーチを聞いて、それぞれが話題にしたことや話し手がいざばん伝えたいことを聞き取る。 ・グループになり、順番に「今の自分」を伝えるスピーチをする。 世界を100人の村にたとえた文章を読んで、世界の現状を知り、感想や意見を友達と話し合う。
	17	(知及技) 本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解することができる。(1)英語の特徴等に関する事項ア (思判表力) 手紙から、書き手のいざばん伝えたいことを読み取ることができる。(2)情報を整理し、表現したり、伝え合ったりすることに関する事項ア (学・人) 自分の気持ちを伝える、手紙を書くことができる。(2)情報を整理し、表現したり、伝え合ったりすることに関する事項イ	(知・技) I wish…の仮定法の構文について正確に理解している。 (思・判・表) 大切な人に宛てて自分の気持ちを伝えるために、適切な表現を使って手紙を書いている。 (主学) 自分の気持ちを伝えるのにふさわしい表現を探そうとしている。	Unit 8 Goodbye, Tina You Can Do It! 2 学校に必要なものを考えて意見を伝えよう	・I wish…の仮定法を使った会話を聞いたり、仮定法を使って話したり書いたりする。 ・3人の登場人物が大切な人に宛てた手紙を読んで、書き手のいざばん伝えたいことを読み取り、書き手の気持ちがよく伝わると思う部分に線を引く。 ・大切な人に宛てて自分の気持ちを伝える手紙を書き、読み合って感想を話し合う。 ・2人の生徒の提案を読んで賛否の立場を決め、その理由を整理する。
留意点 引継ぎ等					

令和7年度 中学部 3 年（ I 課程 ） 理科 年間指導計画

単位数 ／配当時数		教科書／副教材等		担当者名	
140		新編 新しい科学3 東京書籍		担当者1名	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		(知及技)化学変化とイオン、生命の連続性、運動とエネルギー、地球と宇宙についての観察、実験を行い、それらを理解するとともに、科学的に探求するために必要な観察、実験に関する基本的な技能を身につけることができる。 (思判表力)化学変化とイオン、生命の連続性、運動とエネルギー、地球と宇宙についての観察、実験を行い、科学的に探求する力を養う。 (学・人)化学変化とイオン、生命の連続性、運動とエネルギー、地球と宇宙に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	29	(知及技)化学変化とイオンに関する事物・現象についての観察、実験を行い、それらを理解するとともに、科学的に探求するために必要な観察、実験に関する基本的な技能を身につけることができる。 (思判表力)化学変化とイオンに関する事物、現象に関わり、それらの中に問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探求する活動を通して、規則性を見いだしたり課題を解決したりする力を養うことができる。 (学・人)化学変化とイオンに関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができる。	(知・技)化学変化とイオンに関する事物・現象についての観察、実験を行い、それらを理解するとともに、科学的に探求するために必要な観察、実験に関する基本的な技能を身につけることができる。 (思・判・表)化学変化とイオンに関する事物、現象に関わり、それらの中に問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探求する活動を通して、規則性を見いだしたり課題を解決したりする力を養うことができる。 (主学)化学変化とイオンに関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができる。	単元1 化学変化とイオン	・水溶液とイオン ・酸、アルカリとイオン ・化学変化と電池
	27	(知及技)生命の連続性についての観察、実験を行い、それらを理解するとともに、科学的に探求するために必要な観察、実験に関する基本的な技能を身につけることができる。 (思判表力)生命の連続性に関する事物、現象に関わり、それらの中に問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探求する活動を通して、多様性に気づくとともに規則性を見いだしたり課題を解決したりする力を養うことができる。 (学・人)生命の連続性に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができる。	(知・技)生命の連続性についての観察、実験を行い、それらを理解するとともに、科学的に探求するために必要な観察、実験に関する基本的な技能を身につけることができる。 (思・判・表)生命の連続性に関する事物、現象に関わり、それらの中に問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探求する活動を通して、多様性に気づくとともに規則性を見いだしたり課題を解決したりする力を養うことができる。 (主学)生命の連続性に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができる。	単元2 生命の連続性	・生物の成長と生殖 ・遺伝の規則性と遺伝子 ・生物の多様性と進化
2 学期	31	(知及技)運動とエネルギーに関する事物・現象についての観察、実験を行い、それらを理解するとともに、科学的に探求するために必要な観察、実験に関する基本的な技能を身につけることができる。 (思判表力)運動とエネルギーに関する事物、現象に関わり、それらの中に問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探求する活動を通して、規則性を見いだしたり課題を解決したりする力を養うことができる。 (学・人)運動とエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができる。	(知・技)運動とエネルギーに関する事物・現象についての観察、実験を行い、それらを理解するとともに、科学的に探求するために必要な観察、実験に関する基本的な技能を身につけることができる。 (思・判・表)運動とエネルギーに関する事物、現象に関わり、それらの中に問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探求する活動を通して、規則性を見いだしたり課題を解決したりする力を養うことができる。 (主学)運動とエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができる。	単元3 運動とエネルギー	・物体の運動 ・力のはたらき方 ・エネルギーと仕事
	26	(知及技)地球と宇宙についての観察、実験を行い、それらを理解するとともに、科学的に探求するために必要な観察、実験に関する基本的な技能を身につけることができる。 (思判表力)地球と宇宙に関する事物、現象に関わり、それらの中に問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探求する活動を通して、多様性に気づくとともに規則性を見いだしたり課題を解決したりする力を養うことができる。 (学・人)地球と宇宙に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができる。	(知・技)地球と宇宙についての観察、実験を行い、それらを理解するとともに、科学的に探求するために必要な観察、実験に関する基本的な技能を身につけることができる。 (思・判・表)地球と宇宙に関する事物、現象に関わり、それらの中に問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探求する活動を通して、多様性に気づくとともに規則性を見いだしたり課題を解決したりする力を養うことができる。 (主学)地球と宇宙に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができる。	単元4 地球と宇宙	・地球の運動と天体の動き ・月と金星の見え方 ・宇宙の広がり
3 学期	27	(知及技)生態系、自然環境の調査と保全、科学技術と人間についての観察、実験を行い、それらを理解するとともに、科学的に探求するために必要な観察、実験に関する基本的な技能を身につけることができる。 (思判表力)生態系、自然環境の調査と保全、科学技術と人間についての観察、実験を行い、科学的に探求する力を養うことができる。 (学・人)生態系、自然環境の調査と保全、科学技術と人間に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする態度を養うことができる。	(知・技)生態系、自然環境の調査と保全、科学技術と人間についての観察、実験を行い、それらを理解するとともに、科学的に探求するために必要な観察、実験に関する基本的な技能を身につけることができる。 (思・判・表)生態系、自然環境の調査と保全、科学技術と人間についての観察、実験を行い、科学的に探求する力を養うことができる。 (主学)生態系、自然環境の調査と保全、科学技術と人間に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする態度を養うことができる。	単元5 地球と私たちの未来のために	・自然のなかの生物 ・自然環境の調査と保全 ・科学技術と人間 ・自然災害と地域の関わり ・持続可能な社会をつくるために
留意点 引継ぎ等					

令和 7 年度 中学部3年（I 課程） 社会科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
4／140	中学生の公民 帝国書院	担当者 1 名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）我が国の国土と歴史，現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 （思判表力）社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 （学・人）社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
4		（知及技）現代日本の社会では情報化、グローバル化、少子高齢化など変化がみられることを理解し、その知識を身につけている。 （思判表力）情報化、グローバル化、少子高齢化が現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について、位置や空間的な広がり、推移や変化などの見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察し、表現することができる。 （学・人）情報化、グローバル化、少子高齢化に関する事象を身近なところから見つけ、主体的に問題解決しようとし、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとすることができる。	（知・技）現代日本の社会では情報化、グローバル化、少子高齢化など変化がみられることを理解し、その知識を身につけようとしている。 （思・判・表）情報化、グローバル化、少子高齢化が現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について、位置や空間的な広がり、推移や変化などの見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察し、表現しようとしている。 （主学）情報化、グローバル化、少子高齢化に関する事象を身近なところから見つけ、主体的に問題解決しようとし、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしている。	1 情報化が進む現代 2 グローバル化が進む現代 3 少子高齢化が進む現代	1 情報化のさらなる進展は、私たちの生活にどのような影響をもたらすかを考える。 2 グローバル化は私たちの生活にどのような影響をもたらすかを考える。 3 少子高齢化が進むと、私たちの生活にどのような影響をもたらすかを考える。
		（知及技）わが国の伝統や文化に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に読み取ることを通して、その意義や影響を理解し、その知識を身につけている。 （思判表力）現代社会における文化の意義や影響、文化の継承と創造の意義について、位置や空間的な広がり、推移や変化などの見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察し、表現することができる。 （学・人）わが国の伝統や文化について、自分の体験や身近な事例と結びつけて生活とのかかわりを考え、文化の継承と創造に積極的にいかかわろうとすることができる。	（知・技）わが国の伝統や文化に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に読み取ることを通して、その意義や影響を理解し、その知識を身につけようとしている。 （思・判・表）現代社会における文化の意義や影響、文化の継承と創造の意義について、位置や空間的な広がり、推移や変化などの見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察し、表現しようとしている。 （主学）わが国の伝統や文化について、自分の体験や身近な事例と結びつけて生活とのかかわりを考え、文化の継承と創造に積極的にいかかわろうとしている。	1 生活に息づく文化 2 日本の伝統と文化 ■章の問い■ 現代日本の社会と文化にはどのような特色があるのだろうか。	1 文化は私たちの生活とどのように結びついているかを考える。 2 日本の文化がどのように形づくられ、どのような特色があるのかを理解する。 ■章の学習で得た知識を確認し、章の問いへの答えを多面的・多角的に考える。
		（知及技）現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正などについて理解することができる。 （思判表力）対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方、契約を通した個人と社会との関係、きまりの役割について多面的・多角的に考察し、表現することができる。 （学・人）現代社会を捉える枠組みについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとすることができる。	（知・技）現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正などについて理解しようとしている。 （思・判・表）対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方、契約を通した個人と社会との関係、きまりの役割について多面的・多角的に考察し、表現しようとしている。 （主学）現代社会を捉える枠組みについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	1 社会的存在として生きる私たち 2 効率と公正 3 私たちときまり ● マンションの騒音問題を解決しよう ■章の問い■ 社会生活において、きまりにはどのような意義があるのだろうか。	1 私たちが生きていく上で、意見が対立した場合、どのように解決すればよいのかを考える。 2 意見が対立したとき、よりよい合意をつくるための考え方である「効率」「公正」とは、どのような考え方のかを理解する。 3 きまりが社会集団においてどのような役割をはたしているのかを考える。 ● マンションの騒音問題を解決するための方法を考える。 ■章の学習で得た知識を確認し、章の問いへの答えを多面的・多角的に考える。
7		（知及技）法の意義と法に基づく政治の大切さ、日本国憲法の原則、天皇の地位と国事行為について理解し、その知識を身に付けることができる。 （思判表力）民主的な社会生活にかかわる様々な事象から学習課題を見だし、対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などの見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察し、表現することができる。 （学・人）民主的な社会生活にかかわる様々な事象をもとに、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとすることができる。	（知・技）法の意義と法に基づく政治の大切さ、日本国憲法の原則、天皇の地位と国事行為について理解し、その知識を身に付けようとしている。 （思・判・表）民主的な社会生活にかかわる様々な事象から学習課題を見だし、対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などの見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察し、表現しようとしている。 （主学）民主的な社会生活にかかわる様々な事象をもとに、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしている。	1 民主主義と立憲主義 2 人権保障と法の支配 ● みんなで決めるとはどういうこと？ 3 日本国憲法の成立 4 国民主権 5 日本の平和主義 ◇節の問いを振り返ろう◇ 法に基づく政治が大切である理由を「国家」という言葉を用いて説明してみよう。	1 民主主義とはどのようなしくみで、それを実現するためにどのような取り組みが必要なのかを考える。 2 民主主義と人権の保障は、どのような歴史過程をたどって実現してきたのかを理解する。 ● 民主主義における決定の方法について考える。 3 大日本帝国憲法がどのような経緯で日本国憲法へと改正されたのかを理解する。 4 国民が主権を持つとはどのようなことなのかを理解する。 5 日本国憲法では、平和主義をどのように定めているのかを理解する。 ◇ 民主的な社会生活を営むうえで、なぜ法に基づく政治が大切なのかを考えさせる。

1 学 期	9	(知及技) 基本的人権を中心とした人間の尊重についての考え方を理解し、その知識を身に付けることができる。 (思判表力) 基本的人権を中心とした人間の尊重についての考え方と法との関連について、個人の尊重の視点から多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。 (学・人) 人間の尊重についての考え方を踏まえて、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとすることができる。	(知・技) 基本的人権を中心とした人間の尊重についての考え方を理解し、その知識を身に付けようとしている。 (思・判・表) 基本的人権を中心とした人間の尊重についての考え方と法との関連について、個人の尊重の視点から多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現しようとしている。 (主学) 人間の尊重についての考え方を踏まえて、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしている。	1 個人の尊重と憲法上の権利 2 自由権 3 平等権と差別されない権利 4 日本社会の差別の現実 5 社会権 6 政治に参加する権利と人権を守るための権利 7 これからの人権を考える ◇ 節の問いを振り返ろう◇ 基本的人権の保障が大切な理由を「個人の尊重」という言葉を用いて説明してみよう。 ● 青果店を営む男性はどうなる？	1 日本国憲法では、基本的人権をどのように保障しているかを理解する。 2 日本国憲法では、自由権をどのように保障しているかを理解する。 3 日本国憲法では、平等権をどのように保障しているかを理解する。 4 現代社会に残る偏見や差別をなくすために、どのような取り組みが求められているかを考える。 5 日本国憲法では、社会権をどのように保障しているかを理解する。 6 人権を守るために、日本国憲法ではどのような権利が保障されているかを理解する。 7 社会の変化に伴って、どのような人権が新たに求められているかを理解する。 ◇ 個人の尊重を実現するために、なぜ基本的人権が保証されなければならないのかを考える。 ● 権利を巡る対立からよりよい合意に至る方法を考える。
	5	(知及技) 収集した資料の中から、我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることについての学習に役立つ情報を適切に選択して、読み取ったり図表にまとめたりすることができる。 (思判表力) 我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について、対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などの見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察し、表現することができる。 (学・人) 日本国憲法が国の統治について規定していることについて、主体的に学習問題を追究し、解決しようとするすることができる。	(知・技) 収集した資料の中から、我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることについての学習に役立つ情報を適切に選択して、読み取ったり図表にまとめたりしようとしている。 (思・判・表) 我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について、対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などの見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察し、表現しようとしている。 (主学) 日本国憲法が国の統治について規定していることについて、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。	1 権力の分立 2 憲法の保障・改正と私たち ◇ 節の問いを振り返ろう◇ 日本国憲法で規定されてる国の統治に関する大切な考え方を、「権力分立」という言葉を用いて説明してみよう。 ■ 章の問い ■ 政治が日本国憲法に基づいて行われていることにはどのような意義があるのだろうか。	1 日本の三権はどのように分立しているのかを理解する。 2 日本国憲法では、憲法保障と憲法改正をどのように規定しているかを理解する。 ◇ 日本国憲法では、権力分立をどのように規定しているのかを理解する。 ■ 章の学習で得た知識を確認し、章の問いへの答えを多面的・多角的に考える。
	6	(知及技) 国民の政治参加や国民の意思を政治に十分に反映させるしくみについての資料を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりすることができる。 (思判表力) 議会制民主主義を守り、発展させるための関わり方を選択・判断して、適切に表現することができる。 (学・人) 議会制民主主義が我が国の政治の原則であることに着目して、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとすることができる。	(知・技) 国民の政治参加や国民の意思を政治に十分に反映させるしくみについての資料を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしようとしている。 (思・判・表) 議会制民主主義を守り、発展させるための関わり方を選択・判断して、適切に表現しようとしている。 (主学) 議会制民主主義が我が国の政治の原則であることに着目して、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしている。	1 国民の願いを実現するために 2 世論とマスメディア 3 政党の役割 4 選挙制度とその課題 ◇ 節の問いを振り返ろう◇ 個人を尊重し、基本的人権を守る政治を実現するために必要だと思うしくみを取り上げ、理由とともに説明してみよう。	1 国民の願いを実現するために、国会はどのような役割を果たしているのかを考える。 2 政治においてマスメディアは、私たちとどのようにかわっているのかを考える。 3 政党は政治においてどのような役割を果たしているのかを考える。 4 日本の政治において、選挙はどのように行われているかを理解する。 ◇ 個人を尊重し、基本的人権を守る政治を実現するための様々なしくみを理解する。
	9	(知及技) 国の政治のしくみに関する資料をさまざまな情報手段を活用して収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりすることができる。 (思判表力) 国会、内閣、裁判所の国民主権を守るための役割と課題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。 (学・人) 国の政治のしくみについて、主体的に問題解決しようとしたり、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとすることができる。	(知・技) 国の政治のしくみに関する資料をさまざまな情報手段を活用して収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしようとしている。 (思・判・表) 国会、内閣、裁判所の国民主権を守るための役割と課題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現しようとしている。 (主学) 国の政治のしくみについて、主体的に問題解決しようとしたり、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしている。	1 国会の役割としくみ 2 国会の現状と課題 3 内閣の役割としくみ 4 行政の役割と課題 5 私たちの生活と裁判 6 人権を守る裁判とその課題 ◇ 節の問いを振り返ろう◇ 国会、内閣、裁判所の役割について、それぞれ「国民」という言葉を用いて説明してみよう。 ● 裁判の判決を考えよう	1 国会はどのような仕事を、どのようなしくみで行っているのかを理解する。 2 国会は、法律の制定においてどのような課題を抱えているのかを考える。 3 国民の要望を実現するために、内閣はどのような役割を果たしているのかを理解する。 4 現在の行政はどのような課題を抱えているのかを理解する。 5 裁判は私たちの生活のなかでどのような役割を果たしているのかを理解する。 6 裁判ではどのように人権が守られているのかを理解する。 ◇ 国会、内閣、裁判所は国民に対して、どのような役割を果たしているのかを考える。 ● 実際に起きた事件を題材に、裁判員として自分なりの判決を考える。

8	(知及技) 地方公共団体の政治のしくみに関する資料をさまざまな情報手段を活用して収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりすることができる。 (思判表力) 地方自治体の政治と政治参加に関する課題を見だし、対立と合意、効率と公正などの見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察、構想し、表現することができる。 (学・人) 身近な事例から地方自治体の政治に対する関心を高め、民主政治の基本的な考え方とそれに基づく地方公共団体の政治のしくみについて、意欲的に追究することができる。	(知・技) 地方公共団体の政治のしくみに関する資料をさまざまな情報手段を活用して収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしようとしている。 (思・判・表) 地方自治体の政治と政治参加に関する課題を見だし、対立と合意、効率と公正などの見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察、構想し、表現しようとしている。 (主学) 身近な事例から地方自治体の政治に対する関心を高め、民主政治の基本的な考え方とそれに基づく地方公共団体の政治のしくみについて、意欲的に追究しようとしている。	1 地方自治と地方公共団体 2 地方公共団体のしくみと政治参加 3 地方財政の現状と課題 4 私たちと政治参加 ◇ 節の問いを振り返ろう◇ 地方自治や民主政治を発展させるために、私たちがすべき政治参加について、今できることと、将来すべきことに分けて構想してみよう。 ● 自分が住むまちのまちづくりを考えよう ■ 章の問い■ 民主政治を発展させるためには、どのようなことが必要なのだろうか。	1 日本国憲法では、地方自治についてどのように定めているのかを理解する。 2 地方公共団体は、どのようなしくみで仕事を行っているのかを理解する。 3 地方公共団体の財政はどのような状況になっており、またどのような課題があるのかを考える。 4 国民が政治に参加する方法について理解する。 ◇ 地方自治や民主政治を発展させるためには、国民の政治参加が大切であること理解させる。 ● 自分が住むまちのまちづくりを考える。 ■ 章の学習で得た知識を確認し、章の問いへの答えを多面的・多角的に考える。
5	(知及技) 市場経済においては、価格には人的・物的資源を効率よく配分する働きがあることを理解し、その知識を身につけることができる。 (思判表力) 経済活動や市場経済の意義について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。 (学・人) 経済活動や市場経済の意義について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を解決しようすることができる。	(知・技) 市場経済においては、価格には人的・物的資源を効率よく配分する働きがあることを理解し、その知識を身につけようとしている。 (思・判・表) 経済活動や市場経済の意義について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現しようとしている。 (主学) 経済活動や市場経済の意義について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を解決しようとしている。	1 経済活動とお金の役割 ● あなたが無人島に漂着したら？ 2 お金の使い方と経済の考え方 3 価格の働きと経済 ◇ 節の問いを振り返ろう◇ 市場経済のしくみがある理由を、「分業」と「効率」という言葉を用いて説明してみよう。	1 私たちの生活の中で、経済活動はどのような役割を果たしているのかを考える。 ● 無人島での生活をもとに、経済のしくみを理解する。 2 経済活動において「資源の効率的な配分」とはどのようなことを理解する。 3 市場経済とはどのようなしくみで成り立っているかを理解する。 ◇ 市場経済のしくみによって、商品が効率的に配分されていることについて理解する。
6	(知及技) 国や地方公共団体は消費者の権利の尊重およびその自立の支援のために、消費者政策を推進する役割を担っていることを理解し、その知識を身につけることができる。 (思判表力) 経済活動を活発にするための消費者の役割や責任について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。 (学・人) 個人の消費生活に関する諸問題に着目し、主体的に問題解決しようとしたり、学習したことを自らの消費生活に生かそうとすることができる。	(知・技) 国や地方公共団体は消費者の権利の尊重およびその自立の支援のために、消費者政策を推進する役割を担っていることを理解し、その知識を身につけようとしている。 (思・判・表) 経済活動を活発にするための消費者の役割や責任について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現しようとしている。 (主学) 個人の消費生活に関する諸問題に着目し、主体的に問題解決しようとしたり、学習したことを自らの消費生活に生かそうとしている。	1 家計の収入と支出 2 消費生活と流通の関わり 3 消費者問題と政府の取り組み ◇ 節の問いを振り返ろう◇ 経済活動において消費者が果たす役割や責任について、「自立」という言葉を用いて説明してみよう。 ● 一人暮らしにかかるお金を考えよう	1 家計の支出においてはどのような選択が必要かを考える。 2 企業が生産した商品は、どのようにして私たちの手もとに届けられているのかを理解する。 3 消費者の権利は、政府によってどのように支えられているのかを理解する。 ◇ 経済活動において、消費者はどのような役割や責任を果たしているかを考える。 ● 一人暮らしを例として、消費において重視する選択の基準を考える。
9	(知及技) 企業の生産活動や金融に関する資料を、さまざまな情報手段を活用して収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり、図表などにまとめたりすることができる。 (思判表力) 企業の生産活動や金融にかかわる様々な事象から課題を見だし、対立と合意、効率と公正などの見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。 (学・人) 企業の生産活動や金融に関する諸問題について、主体的に問題解決しようとしたり、学習したことを社会生活に生かそうとすることができる。	(知・技) 企業の生産活動や金融に関する資料を、さまざまな情報手段を活用して収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり、図表などにまとめたりしている。 (思・判・表) 企業の生産活動や金融にかかわる様々な事象から課題を見だし、対立と合意、効率と公正などの見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現しようとしている。 (主学) 企業の生産活動や金融に関する諸問題について、主体的に問題解決しようとしたり、学習したことを社会生活に生かそうとしている。	1 私たちの生活と企業 2 企業活動のしくみ 3 金融のしくみと働き 4 企業競争の役割 5 働くことの意義と労働者の権利 6 労働環境の変化と私たち 7 企業の社会的責任 ◇ 節の問いを振り返ろう◇ 経済活動において企業が果たす役割や責任について、「消費者」「従業員」「国際社会」という言葉を用いて説明してみよう。 ● 企業の企画書を完成させよう	1 企業は経済活動においてどのような役割を果たし、どのような目的で活動しているのかを考える。 2 企業の活動はどのようなしくみで行われているのかを理解する。 3 銀行などの金融機関は、私たちの生活の中でどのような役割を果たしているかを理解する。 4 企業競争は、私たちの生活にどのような影響をもたらすかを理解する。 5 労働者の権利は法律によってどのように保障されているのかを理解する。 6 日本の労働環境はどのように変化してきたのかを理解する。 7 現代社会の中で、企業にはどのような責任が求められているのかを考える。 ◇ 経済活動において、企業はどのような役割や責任を果たしているのかを理解する。 ● 自分が起こしたい企業の企画書を完成させる。

7	(知及技) 日本経済における世界経済の影響に関する資料を、さまざまな情報手段を活用して収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりすることができる。 (思判表力) 日本経済の発展のためにこれからの日本企業に求められることについて、多面的・多角的に考察し、表現することができる。 (学・人) グローバル化が進行する中、日本経済の発展について、主体的に問題解決しようとしたり、学習したことを社会生活に生かそうとすることができる。	(知・技) 日本経済における世界経済の影響に関する資料を、さまざまな情報手段を活用して収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 (思・判・表) 日本経済の発展のためにこれからの日本企業に求められることについて、多面的・多角的に考察し、表現しようとしている。 (主学) グローバル化が進行する中、日本経済の発展について、主体的に問題解決しようとしたり、学習したことを社会生活に生かそうとしている。	1 景気の変動とその影響 2 日本銀行と金融政策 3 グローバル化と日本経済 4 これからの日本の経済と私たち ◇ 節の問いを振り返ろう◇ 世界経済が変動するなかで、日本が経済発展していくために重要だと思う取り組みを一つ取り上げ、理由とともに説明してみよう。 ■ 章の問い ■ 私たちの社会を豊かにするためには、経済にはどのような働きが求められるのだろうか。	1 景気の変動とはどのようなもので、企業はそれにどのように対応しているのかを理解する。 2 日本銀行は、日本経済の中でどのような役割を果たしているのかを理解する。 3 経済のグローバル化の進行は、企業や私たちの生活にどのような影響を与えているのかを考える。 4 これからの日本の産業が成長していくためには、どのような取り組みが必要かを考える。 ◇ 世界経済が変動する中で、日本経済が発展していくための取り組みを考える。 ■ 章の学習で得た知識を確認し、章の問いへの答えを多面的・多角的に考える。
8	(知及技) 社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解することができる。 (思判表力) 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し、表現することができる。 (学・人) 国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとすることができる。	(知・技) 社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解しようとしている。 (思・判・表) 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し、表現しようとしている。 (主学) 国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	1 私たちの生活と財政 2 国の支出と収入 3 社会資本の役割と環境への取り組み ● 赤字バス路線に税金を使うべきか？ 4 社会保障と私たちの生活 5 これからの日本の財政 ■ 章の問い ■ 国民の生活と福祉の向上を図るために、政府はどのような役割を果たすべきなのだろうか。	1 市場経済において、政府はどのような役割を果たしているのかを考える。 2 政府はどのようにお金を集め、どのようなことに使っているのかを理解する。 3 私たちの生活をよりよくするために、国や地方公共団体はどのような社会資本を整備しているのかを理解する。 ● 赤字路線バスを巡る住民の対立からよりよい合意に至る税金の使い道を市長の立場から選択する。 4 社会保障制度にはどのようなものがあり、これからはどうあれば良いのかを考える。 5 少子高齢化が進むなかで、これからの日本の財政はどうあるべきかを考える。 ■ 章の学習で得た知識を確認し、章の問いへの答えを多面的・多角的に考える。
9	(知及技) 国際協調のあり方や国際機構の役割について理解し、その知識を身につけることができる。 (思判表力) 国家間の相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解と協力について、課題を見だし、対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などの見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察、構想し、表現することができる。 (学・人) 国家間の相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解と協力について、主体的に問題解決しようとしたり、よりよい国際協調のあり方を考えることができる。	(知・技) 国際協調のあり方や国際機構の役割について理解し、その知識を身につけようとしている。 (思・判・表) 国家間の相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解と協力について、課題を見だし、対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などの見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察、構想し、表現しようとしている。 (主学) 国家間の相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解と協力について、主体的に問題解決しようとしたり、よりよい国際協調のあり方を考えようとしている。	1 国家と国際社会 2 領土を巡る取り組み 3 国際連合の働きとしくみ 4 現代における紛争 5 兵器の脅威と軍縮への努力 6 グローバル化が進む国際社会 7 国際社会における日本の役割 ◇ 節の問いを振り返ろう◇ 国際社会において、国際協調が必要な理由を、「紛争」「平和」という言葉を用いて説明してみよう。 ● 日本は難民をどう支援していくべきか？	1 国際社会にはどのようなルールがあるのかを考える。 2 現代の日本では、領土をめぐるどのような動きがあるのかを理解する。 3 国際連合は国際社会の中で、どのような役割を果たしているのかを理解する。 4 地域紛争をなくし、平和を実現するうえで、どのような課題があるのかを考える。 5 核兵器や軍縮を巡る状況は、どのように変化してきたかを理解する。 6 現代の国際社会にはどのような課題があるのかを理解する。 7 唯一の被爆国であり、平和主義をかかげる日本は、国際社会でどのような役割を果たすべきかを考える。 ◇ 国際平和の実現のために、国際協調が必要である理由を考える。 ● 難民の受け入れや難民の支援のあり方を考える。

		(知及技) 温室効果ガスの削減に向けての国際的な取り組みと課題, 日本の対応について理解し, その知識を身につけることができる。 (思判表力) 地球環境, 資源・エネルギー, 貧困などの課題について, 対立と合意, 効率と公正などの視点から多面的・多角的に考察し, その過程や結果を適切に表現することができる。 (学・人) 地球温暖化防止に対する国際社会とわが国の取り組みに関心をもち, 自分たちが協力できることを考えることができる。	(知・技) 温室効果ガスの削減に向けての国際的な取り組みと課題, 日本の対応について理解し, その知識を身につけようとしている。 (思・判・表) 地球環境, 資源・エネルギー, 貧困などの課題について, 対立と合意, 効率と公正などの視点から多面的・多角的に考察し, その過程や結果を適切に表現しようとしている。 (主学) 地球温暖化防止に対する国際社会とわが国の取り組みに関心をもち, 自分たちが協力できることを考えようとしている。	1 貧困問題とその解消 2 地球規模で広がる環境問題 3 資源・エネルギー問題 4 国際社会のよりよい発展 ◇ 節の問いを振り返ろう◇ 地球規模の社会的課題を解決していくために, どのような国際協調が求められているか, 「持続可能性」という言葉を用いて説明してみよう。 ■ 章の問い ■ 世界平和と人類の福祉の増大を実現するために, 国際社会はどのようなことができるのだろうか。	1 貧困問題の解消に向けて, 国際社会でどのような取り組みが進められているかを理解する。 2 地球温暖化防止について, 国際社会ではどのような取り組みが進められているのかを理解する。 3 省資源や省エネルギーに, 日本はどのように取り組んでいけばよいのかを考える。 4 「誰一人取り残さない」社会を実現していくために, 国際社会はどのような取り組みをすべきかを考える。 ◇ 地球規模の社会的課題を解決するために, どのような国際協調が求められているかを考える。 ■ 章の学習で得た知識を確認し, 章の問いへの答えを多面的・多角的に考える。
3 学期	30	(知及技) 持続可能な社会を形成することに向けて, 社会的な見方・考え方を働かせ, 課題を探究する活動を通して, 次の資質・能力を身に付けることができる。 (思判表力) 社会的な見方・考え方を働かせ, 私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察, 構想し, 自分の考えを説明, 論述することができる。 (学・人) 私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題について, 現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとすることができる。	(知・技) 持続可能な社会を形成することに向けて, 社会的な見方・考え方を働かせ, 課題を探究する活動を通して, 次の資質・能力を身に付けようとしている。 (思・判・表) 社会的な見方・考え方を働かせ, 私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察, 構想し, 自分の考えを説明, 論述しようとしている。 (主学) 私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題について, 現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	1 持続可能な社会を目指して 2 レポート作成 3 発表会	1 「持続可能な社会」の実現に向けて, 私たちはどのように行動すべきかを考える。 2 課題決定, 資料収集, 四部構成と三部構成, 課題考察 3 発表会
留意点 引継ぎ等					

令和7年度 中学部 3年（I 課程） 音楽科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35	中学生の音楽2・3上下/中学生の器楽/他	音楽担当1名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けることができる。 (思判表力) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫する事や、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴く事ができる。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいくことができる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	4	【歌唱】 (知及技) 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発声、身体 の使い方などの技能を身に付けることができる。 (思判表力) 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫することができる。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなもののできるよう様々な活動に取り組むことができる。	(知及技) 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発声、身体 の使い方などの技能を身に付けようとしている。 (思判表力) 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫しようとしている。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなもののできるよう様々な活動に取り組もうとしている。	日本の歌のよさや美しさを味わいながら歌おう 歌う姿勢や正しい発声の仕方を意識しながら歌おう	「花」 「My Voice！」
	4	【器楽】 (知及技) 曲想と音楽の構造との関わり及び楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な技能を身に付けることができる。 (思判表力) 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫することができる。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなもののできるよう様々な活動に取り組むことができる。	(知及技) 曲想と音楽の構造との関わり及び楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な技能を身に付けようとしている。 (思判表力) 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫しながら活動している。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなもののできるよう様々な活動に取り組もうとしている。	楽器の音色と奏法との関わりを理解して、器楽表現を工夫しよう	「歌謡曲」の旋律を弾く
	3	【創作】 (知及技) 音のつながり方や音素材の特徴及び反復、変化、対象などの構造上の特徴を理解し、課題や条件の沿った音の選択や組み合わせ等の技能を身に付けることができる。 (思判表力) 創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫することができる。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなもののできるよう様々な活動に取り組むことができる。	(知及技) 音のつながり方や音素材の特徴及び反復、変化、対象などの構造上の特徴を理解し、課題や条件の沿った音の選択や組み合わせ等の技能を身に付けようとしている。 (思判表力) 創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫し活動している。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなもののできるよう様々な活動に取り組もうと	音素材の特徴と構成や音のつながり方を学んで旋律を作ってみよう	「My Melody」「Lets Create」
	3	【鑑賞】 (知及技) 曲想と音楽の構造との関りや文化歴史、他の芸術との関り、我が国や高度の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴等音楽の多様性など理解することができる。 (思判表力) 曲や演奏に対する評価と根拠、生活者社会に蹴る音楽の意味や役割、また、音楽表現の共通性や固有性などについて自分なりに考えたり、良さや美しさを味わって聴く事ができる。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなもののできるよう様々な活動に取り組むことができる。	(知及技) 曲想と音楽の構造との関りや文化歴史、他の芸術との関り、我が国や高度の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴等音楽の多様性など理解することができる。 (思判表力) 曲や演奏に対する評価と根拠、生活者社会に蹴る音楽の意味や役割、また、音楽表現の共通性や固有性などについて自分なりに考えたり、良さや美しさを味わって聴く事ができる。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなもののできるよう様々な活動に取り組むことができる。	ポピュラー音楽の特徴を理解してその魅力を味わおう	「テキーラ」「Yesterday」

2 学 期	3	【歌唱】 (知及技) 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けることができる。 (思判表力) 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫することができる。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなものできるよう様々な活動に取り組むことができる。	(知及技) 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けようとしている。 (思判表力) 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫しながら活動している。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなものできるよう様々な活動に取り組もうとしている。	曲想やパートの役割を理解して曲想を生かして歌ってみよう アカペラによる響きの美しさを味わいながら歌ってみよう	「風の中の青春」 「フィンランディア」
	4	【器楽】 (知及技) 曲想と音楽の構造や曲に背景との関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な技能を身に付けることができる。 (思判表力) 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい器楽表現を創意工夫することができる。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなものできるよう様々な活動に取り組むことができる。	(知及技) 曲想と音楽の構造や曲に背景との関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な技能を身に付けようとしている。 (思判表力) 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい器楽表現を創意工夫しながら活動している。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなものできるよう様々な活動に取り組もうとしている。	曲の構成を理解してリズムアンサンブルの表現をしてみよう 歌唱奏に挑戦しよう	「打楽器のための小品」 好きな曲の歌唱奏を練習し、発表する。
	3	【創作】 (知及技) 音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対面などの構成上の特徴について理解するとともに、創意工夫を生かした表現で旋律音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組み合わせなどの技能を身に付けることができる。 (思判表力) 創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、まとまりのある創作表現を創意工夫することができる。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなものできるよう様々な活動に取り組むことができる。	(知及技) 音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対面などの構成上の特徴について理解するとともに、創意工夫を生かした表現で旋律音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組み合わせなどの技能を身に付けようとしている。 (思判表力) 創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、まとまりのある創作表現を創意工夫しながら活動している。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなものできるよう様々な活動に取り組もうとしている。	表現したいイメージを持って音素材の特徴を理解しながら構成を工夫してリズムを作ってみよう	「Let's Create!」 「My Melody」
	3	【鑑賞】 (知及技) 曲想と音楽の構造や音楽の特徴とその背景・文化や歴史・他の芸術との関わり、また、和核にや郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な特徴等とその特徴から生まれる音楽の多様性について理解することができる。 (思判表力) 鑑賞に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなものできるよう様々な活動に取り組むことができる。	(知及技) 曲想と音楽の構造や音楽の特徴とその背景・文化や歴史・他の芸術との関わり、また、和核にや郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な特徴等とその特徴から生まれる音楽の多様性について理解しようとしている。 (思判表力) 鑑賞に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴こうとしている。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなものできるよう様々な活動に取り組もうとしている。	雅楽や能の特徴を学習しその魅力を感じよう 郷土の音楽に親しもう	「越天楽」「羽衣」 沖縄の伝統音楽「組踊」に親しもう
3 学 期	4	【歌唱】 (知及技) 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関りを理解するとともに、創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けることができる。 (思判表力) 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫することができる。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなものできるよう様々な活動に取り組むことができる。	(知及技) 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関りを理解するとともに、創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けようとしている。 (思判表力) 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫しながら活動している。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなものできるよう様々な活動に取り組もうとしている。	仲間とともに表情豊かに歌おう	卒業式の歌
	4	【器楽】 (知及技) 楽器の音色や響きと奏法との関りを理解するとともに、創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付けることができる。 (思判表力) 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい器楽表現を創意工夫することができる。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなものできるよう様々な活動に取り組むことができる。	(知及技) 楽器の音色や響きと奏法との関りを理解するとともに、創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付けようとしている。 (思判表力) 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい器楽表現を創意工夫しながら活動している。 (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなものできるよう様々な活動に取り組もうとしている。	好きな楽器で演奏してみよう	簡単な伴奏をつけながら旋律奏を練習する。
留意点 引継ぎ等		○儀式・行事の曲（「校歌」「友だちになれたらいいね」「月桃」「いのちのリレー」等）			

令和7年度 中学部3年（I課程） 美術科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
1／35	光村図書	担当者1名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技） 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。 （思判表力） 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 （学・人） 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	1	（知及技） 形や色、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解する。 （思判表力） 造形的なよさや美しさを感じ取り、色彩などの表現の工夫を考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深める。 （学・人） 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に色彩などの工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組む。	（知・技） 形や色、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 （思・判・表） 造形的なよさや美しさを感じ取り、色彩などの表現の工夫を考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 （主学） 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に色彩などの工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	【鑑賞】 「うつくしい！」	・オリエンテーション ・美術の約束 ・foamsを使った実態把握アンケート ・鑑賞 谷川俊太郎「うつくしい！」を観て
	2	（知及技） 自分の感じ取った美しさに合った構図などを選択し、意図に応じて工夫して表す。 （思判表力） 身近なものや風景を見つめ、感じ取った美しさなどをもとに主題を生み出し、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練る。 （学・人） 美術の創造活動の喜びを味わい、作品からさまざまな表現の工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に楽しく取り組む。	（知・技） 自分の感じ取った美しさに合った構図などを選択し、意図に応じて工夫して表している。 （思・判・表） 身近なものや風景を見つめ、感じ取った美しさなどをもとに主題を生み出し、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 （主学） 美術の創造活動の喜びを味わい、作品からさまざまな表現の工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に楽しく取り組もうとしている。	【写真撮影・鑑賞】 「it's my beautiful !」	・iPadでお気に入りの撮影する ・写真選びとコメント書き ・写真を掲示するためにレイアウトする ・鑑賞と発表
	4	（知及技） 形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、作品の造形的な特徴をもとに、ピカソがゲルニカに託した思いなどを全体のイメージや作風で捉えることを理解する。 （思判表力） ゲルニカの造形的なよさや美しさを感じ取り、平和をテーマにした作品を表現する。 （学・人） 美術の創造活動の喜びを味わい、作品がつくられた背景をもとに、作者の表現の意図や工夫を感じ取ったり、自分の思いや考えを作品に表したりする。	（知・技） 形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、作品の造形的な特徴をもとに、ピカソがゲルニカに託した思いなどを全体のイメージや作風で捉えることを理解している。 （思・判・表） ゲルニカの造形的なよさや美しさを感じ取り、平和をテーマにした作品を表現しようとしている。 （主学） 美術の創造活動の喜びを味わい、作品がつくられた背景をもとに、作者の表現の意図や工夫を感じ取ったり、自分の思いや考えを作品に表したりしようとしている。	【鑑賞】 「ゲルニカ」 【絵画表現】 「平和とは？」	・「ゲルニカを見る少年」の鑑賞 ・ピカソ作品「ゲルニカ」の鑑賞 ・絵画表現「ほくが描く平和」
	3	（知及技） 形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、装飾物の造形的な特徴をもとに、デザインの役割や働きを全体のイメージで捉えることを理解する。 （思判表力） 装飾物の調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、地域の人々にとってのデザインの役割や働きなどをかんがえるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深める。 （学・人） 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的にデザインの役割や働きについて見方を深める鑑賞の学習活動に取り組む。	（知・技） 形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、装飾物の造形的な特徴をもとに、デザインの役割や働きを全体のイメージで捉えることを理解している。 （思・判・表） 装飾物の調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、地域の人々にとってのデザインの役割や働きなどをかんがえるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 （主学） 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的にデザインの役割や働きについて見方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	デザイン 1，色について 2，夏色のモビール制作	・色や光の特徴について（色の三原色・光の三原色、色の対比・補色、色相環など） ・色の組み合わせについて（色の調子・配色・錯視など） ・半立体作品「夏色のモビール」制作（合作）

2 学 期	5	(知及技) 形や色、構成や配置などが見る人に与える効果や造形的な特徴をもとに、印象に残るシンボルマークを全体のイメージで捉えることを理解する。 (思判表力) 学校の魅力を表現するために、学校の特色などから主題を生み出し、形や美しさなどとの調和を総合的に考え、表現の構想を練る。 (学・人) 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しくシンボルマークやキャラクターを考え、工夫してあらかず表現の学習活動に取り組む。	(知・技) 形や色、構成や配置などが見る人に与える効果や造形的な特徴をもとに、印象に残るシンボルマークを全体のイメージで捉えることを理解している。 (思・判・表) 学校の魅力を表現するために、学校の特色などから主題を生み出し、形や美しさなどとの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。 (主学) 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しくシンボルマークやキャラクターを考え、工夫してあらかず表現の学習活動に取り組もうとしている。	【デザイン】 「あわせ」の魅力について考えよう	1, 校章について 2, シンボルマークデザイン 3, ゆるキャラの考案
	7	(知及技) クレイ粘土の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表す。 (思判表力) 身の回りのものから創造を広げることで主題を生み出し、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練る。 (学・人) 美術の創造活動の喜びを味わい、アニメーションや表現のおもしろさを感じ取りながら仲間と共同で動画制作に取り組む。	(知・技) クレイ粘土の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。 (思・判・表) 身の回りのものから創造を広げることで主題を生み出し、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 (主学) 美術の創造活動の喜びを味わい、アニメーションや表現のおもしろさを感じ取りながら仲間と共同で動画制作に取り組もうとしている。	【粘土制作・動画編集】 「クレイアニメーションに挑戦！」	・クレイアニメーション動画視聴 ・映像制作の流れについて ・クレイ粘土について ・クレイアニメキャラクターの制作 ・動画編集 ・上映会
	4	(知及技) 自分の主題に応じて、制作の順序を考え、見通しを持ち工夫して模様を表す。 (思判表力) 身の回りの形や色の特徴などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考え、表現の構想を練る。 (学・人) 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく形や色を工夫して模様をつくる表現の学習活動に取り組む。	(知・技) 自分の主題に応じて、制作の順序を考え、見通しを持ち工夫して模様を表している。 (思・判・表) 身の回りの形や色の特徴などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考え、表現の構想を練っている。 (主学) 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく形や色を工夫して模様をつくる表現の学習活動に取り組もうとしている。	【デザイン・コンピュータグラフィックス】 「生活をいろいろ文様」	・パソコンやiPadなどを使用して、デザインを考える ・文様をリビテーション（繰り返し）で表現する ・包装紙などにプリントアウト
3 学 期	7	(知及技) 身の回りにある様々な紙類の特徴を生かし、それらを材料にして意図に応じて創意工夫して表す。 (思判表力) 主題や紙類の特徴をもとに全体と部分との関係などを話し合いながら、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練る。 (学・人) 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく材料の特徴を生かし、それらを組み合わせて表す表現の学習活動に取り組む。	(知・技) 身の回りにある様々な紙類の特徴を生かし、それらを材料にして意図に応じて創意工夫して表している。 (思・判・表) 主題や紙類の特徴をもとに全体と部分との関係などを話し合いながら、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 (主学) 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく材料の特徴を生かし、それらを組み合わせて表す表現の学習活動に取り組もうとしている。	【立体制作：合作】 アワセモニュメントを考えよう。作ろう。	・モニュメントについて知る（身近なものや世界のもの） ・校内に飾るモニュメントについて全員で構想を練る。 ・モニュメントの材料を考える。 ・作品を展示する。
	2	(知及技) 形や色、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、全体のイメージで捉えることを理解する。 (思判表力) 表現の良さや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫について考え、見方や感じ方を広げる。 (学・人) 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく表現の良さや美しさを感じとる鑑賞の学習活動に取り組む。	(知・技) 形や色、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、全体のイメージで捉えることを理解している。 (思・判・表) 表現の良さや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫について考え、見方や感じ方を広げている。 (主学) 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく表現の良さや美しさを感じとる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	【鑑賞・まとめ】 「美術って何だろう？」	・制作した作品や名画を鑑賞し、ワークシートにまとめて発表する。 ・自己評価（振り返り）
留意点 引継ぎ等					

令和 7年度 中学部3年（Ⅰ課程グループ）保健体育 年間指導計画

単位数 ／配当時数		教科書／副教材等		担当者名	
2／70		新しい保健体育（東京書籍）		担当者 1 名	
目標：（知及技）知識及び技能（思判表力）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		（知及技）各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身につけるようにする。 （思判表力）運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し、判断するとともに他者に伝える力を養う。 （学・人）生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
一学期	3	（知及技）体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、その行い方を理解し、友達と関わったり、動きを持続する能力などを高めたりすることができる。 （思判表力）体ほぐしの運動や体の動きを高める運動について自分やグループの課題を見つけ、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。 （学・人）体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に積極定に取り組み、さまりを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、最自己の力を発揮して運動ができる。	（知及技）体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、その行い方を理解し、友達と関わったり、動きを持続する能力などを高めようとしている。 （思判表力）体ほぐしの運動や体の動きを高める運動について自分やグループの課題を見つけ、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えるようとしている。 （学・人）体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に積極定に取り組み、さまりを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、最自己の力を発揮して運動しようとしている。 【評価資料】 活動の様子と感想発表 振り返りシートで評価する。	① 体づくり運動 ・体操、ダンス ・5分間走	・伸び伸びとした動作で行う運動。（ストレッチ体操等） ・リズムに乗って行う運動。（ツバメダンス、ラジオ体操等） ・歩いたり、走ったりする運動。 ・校外学習
	3	（知及技）体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方について理解し、基本的な技能を身につけることができる。 （思判表力）自分やグループの健康・安全についての課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。	（知及技）体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方について理解し、基本的な技能を身につけようとしている。 （思判表力）自分やグループの健康・安全についての課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。	②保健分野 ・健康と環境 ・健康な生活と疾病の予防 ・心身の機能の発達と心の健康	・水泳の事前学習で「衛生」や「規則正しい生活」についての学習を行う。 ・身体測定を通して、自分自身の成長と友だちとの違いを学習する。
	9	（知及技）技ができる楽しさや喜びを味わい、技の名称や行い方、運動観察の方法、体力の高め方を理解するとともに、自己に適した技で演技することができる。 （思判表力）技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。 （学・人）器械運動に積極的に取り組むとともに、よい演技を認めようとする、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ること。	（知及技）技ができる楽しさや喜びを味わい、技の名称や行い方、運動観察の方法、体力の高め方を理解するとともに、自己に適した技で演技しようとしている。 （思判表力）技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えようとしている。 （学・人）器械運動に積極的に取り組むとともに、よい演技を認めようとする、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ろうとしている。	③器械運動（マット） スポーツテスト	・マット上でストレッチ体操を行う。 ・マット上を横転や四つん這い、高ばいなどの方法で移動する。 ・無理のない範囲のバランスポーズで制止をする。 ・他者の演技を見て感想を述べる。 ・握力、反復横跳び、ボール投げ、50m走などの記録測定を行う。
	5	（知及技）水泳運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身につけることができる。 （思判表力）水泳運動についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。 （学・人）水泳運動に積極的に取り組み、さまりなどを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動することができる。	（知及技）水泳運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身につけようとしている。 （思判表力）水泳運動についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 （学・人）水泳運動に積極的に取り組み、さまりなどを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動しようとしている。 【評価資料】 活動の様子と感想発表 振り返りシートで評価する。	④水泳	・水慣れ（シャワー・足浴・顔つけ） ・水中ウォーキング ・ビート板等の浮き具を使用した活動 ・浮力を利用して様々な動きを行う活動。
	5	（知及技）球技の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身につけ、簡易化されたゲームを行うことができる。 （思判表力）球技についての自分やチームの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。 （学・人）球技に積極的に取り組み、さまりや簡単なルールを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動することができる。	（知及技）球技の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身につけ、簡易化されたゲームを行おうとしている。 （思判表力）球技についての自分やチームの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 （学・人）球技に積極的に取り組み、さまりや簡単なルールを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動しようとしている。 【評価資料】 活動の様子と感想発表 振り返りシートで評価する。	⑤球技（バレーボール）	（風船バレー・ソフトバレー） ・ネットをはさんで、相手とボールのキャッチボールをする。 ・ボールを上へ弾く練習。 ・ネットをはさんで、相手とボールを打ちあう。 ・グループの実態に応じてルールを決め試合をする。
3	（知及技）体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、その行い方を理解し、友達と関わったり、動きを持続する能力などを高めたりすることができる。 （思判表力）体ほぐしの運動や体の動きを高める運動について自分やグループの課題を見つけ、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。 （学・人）体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に積極定に取り組み、さまりを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、最自己の力を発揮して運動ができる。	（知及技）体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、その行い方を理解し、友達と関わったり、動きを持続する能力などを高めようとしている。 （思判表力）体ほぐしの運動や体の動きを高める運動について自分やグループの課題を見つけ、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えるようとしている。 （学・人）体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に積極定に取り組み、さまりを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、最自己の力を発揮して運動しようとしている。 【評価資料】 活動の様子と感想発表 振り返りシートで評価する。	① 体づくり運動 ・体操、ダンス ・5分間走	・伸び伸びとした動作で行う運動。（ストレッチ体操等） ・リズムに乗って行う運動。（ツバメダンス、ラジオ体操等） ・歩いたり、走ったりする運動。 ・校外学習	
4	（知及技）体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方について理解し、基本的な技能を身につけることができる。 （思判表力）自分やグループの健康・安全についての課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。	（知及技）体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方について理解し、基本的な技能を身につけようとしている。 （思判表力）自分やグループの健康・安全についての課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。	②保健分野 ・健康と環境 ・健康な生活と疾病の予防 ・心身の機能の発達と心の健康	・感染症（コロナウイルス、インフルエンザ、）原因と予防について ・適応機制について	

二学期	5	(知及技)陸上競技の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身につけることができる。 (思判表力)陸上競技についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。 (学・人)陸上競技に積極的に取り組み、きまりを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動することができる。	(知及技)陸上競技の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身につけようとしている。 (思判表力)陸上競技についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (学・人)陸上競技に積極的に取り組み、きまりを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動しようとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表 振り返りシートで評価する。	⑥陸上競技（短距離走・リレー）	・決められた短い距離を自分なりの方法で走ったり、歩いたり、電動車いすで移動したりする。 ・自分のコースを走る練習 ・バトンパスの練習
	11	(知及技)エイサーの楽しさや喜びに触れ、その行いや伝統的な考え方を理解し、基本的な技能を身につけ、表現して踊ったりすることができる。 (思判表力)エイサーについての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。 (学・人)エイサーに積極的に取り組み、きまりや伝統的な行動の仕方を守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動ができる。	(知及技)エイサーの楽しさや喜びに触れ、その行いや伝統的な考え方を理解し、基本的な技能を身につけ、表現して踊ったりしようとしている。 (思判表力)エイサーについての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (学・人)エイサーに積極的に取り組み、きまりや伝統的な行動の仕方を守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動しようとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表 振り返りシートで評価する。	⑦運動会の取り組み（エイサー）	・前回の運動会の鑑賞 ・曲に合わせてバーランクーを叩く。 ・動画を見ながら振り付けを覚える。
	7	(知及技)球技の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身につけ、簡易化されたゲームを行うことができる。 (思判表力)球技についての自分やチームの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。 (学・人)球技に積極的に取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動することができる。	(知及技)球技の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身につけ、簡易化されたゲームを行おうとしている。 (思判表力)球技についての自分やチームの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (学・人)球技に積極的に取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動しようとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表 振り返りシートで評価する。	⑧球技（バスケットボール・コンタクト）	(バスケットボール) ・バスケットボールになれるために、ドリブルや壁パス等を行う。 ・シュート練習 ・フリースロー合戦を行う。 (コンタクト) ・指定した場所から指定した的を狙い投げる活動。 ・ねらうのを自分で決め投げる活動。
三学期	2	(知及技)体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、その行い方を理解し、友達と関わったり、動きを継続する能力などを高めたりすることができる。 (思判表力)体ほぐしの運動や体の動きを高める運動について自分やグループの課題を見つけ、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。 (学・人)体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に積極的に取り組み、きまりを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、最自己の力を発揮して運動ができる。	(知及技)体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、その行い方を理解し、友達と関わったり、動きを継続する能力などを高めようとしている。 (思判表力)体ほぐしの運動や体の動きを高める運動について自分やグループの課題を見つけ、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えるようとしている。 (学・人)体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に積極的に取り組み、きまりを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、最自己の力を発揮して運動しようとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表 振り返りシートで評価する。	① 体づくり運動 ・体操、ダンス ・5分間走	・伸び伸びとした動作で行う運動。（ストレッチ体操等） ・リズムに乗って行う運動。（ツバメダンス、ラジオ体操等） ・歩いたり、走ったりする運動。 ・校外学習
	2	(知及技)体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方について理解し、基本的な技能を身につけることができる。 (思判表力)自分やグループの健康・安全についての課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。	(知及技)体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方について理解し、基本的な技能を身につけようとしている。 (思判表力)自分やグループの健康・安全についての課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。	②保健分野 ・健康と環境 ・健康な生活と疾病の予防 ・心身の機能の発達と心の健康	・心身の健康と発達
	9	(知及技)グランドゴルフの行い方を理解し、基本的な技能を身につけ、簡易化されたゲームを行うことができる。 (思判表力)自分やチームの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。 (学・人)積極的に取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動することができる。	(知及技)グランドゴルフの行い方を理解し、基本的な技能を身につけ、簡易化されたゲームを行おうとしている。 (思判表力)自分やチームの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (学・人)積極的に取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動しようとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表 振り返りシートで評価する。	⑨生涯スポーツ（グランドゴルフ）	・スティックでボールを打つ練習。 ・的にむかいボールをコントロールする練習。 ・チームでコースを回り、スコアをつけ合う。
	2	(知及技)年間を通して取り組んだ活動内容を思い出すことができる。 (思判表力)これまでの活動の中から、もう一度挑戦したいことを選ぶことができる。 (学・人)友だちと作戦を立て、楽しく安全に活動することができる。	(知・技)年間を通して取り組んだ活動内容を思い出すようとしている。 (思・判・表)これまでの活動の中から、もう一度挑戦したいことを選ぶようとしている。 (主学)友だちと作戦を立て、楽しく安全に活動しようとしている。	⑩チャレンジカップ	・動画や記録を通して、1年間の取り組みを確認する。 ・好きな競技を選ぶ。 ・皆と選んだ競技の内容やルールを再確認してゲームを行う。
留意点 引継ぎ等					

令和6年度 中学部1年（ I 課程） 技術・家庭科(技術分野) 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
17.5	新しい技術・家庭科 技術分野 （東京書籍）	仲本春明

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につけることができる。 (思判表力)生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を身につけることができる。 (学・人)よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を身につけることができる。			
学 期	時 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
2 学 期	10	・身の回りの製品に生かされている材料の特性と材料に適した加工方法について理解できる。(知) ★主体的に材料と加工の技術について考えることができる。(態)	・身の回りの製品に生かされている材料の特性と材料に適した加工方法について理解している。(知) ★主体的に材料と加工の技術について考えようとしている。(態)	①身の回りの材料と加工の技術	・身の回りの製品を見て、なぜその材料が使われているか知る。 ・身の回りの製品に使われている材料と加工の技術について調べる。
		・木材、金属、プラスチックなどの特性と特性を生かした利用方法について理解することができる。(知)	・木材、金属、プラスチックなどの特性と特性を生かした利用方法について理解している。(知)	②木材、金属、プラスチックの特性	・木材、金属、プラスチックの特性について調べる。 ・木材、金属、プラスチックがどのような製品に利用されているかをまとめる。 [他教科] ・(小)理科4年：金属、水、空気と温度 ・(小)社会4年：人々の健康や生活環境を支える事業 ・理科1年：身の回りの物質とその性質 ・理科2年：原子・分子 ・理科3年：さまざまな物質とその利用
		・目的とする加工に応じた工具や機器について理解できる。(知) ・工具や機器を適切に選択し、安全に配慮しながら、簡単な製作品を製作できる技能を身に付けることができる。(知)	・目的とする加工に応じた工具や機器について理解している。(知) ・工具や機器を適切に選択し、安全に配慮しながら、簡単な製作品を製作できる技能を身に付けている。(知)	③材料に適した加工方法	・工具や機器を加工の特性や方法に応じて分類する。 ・材料と目的に応じた工具や機器を選択する。 ・工具や機器を安全に使用方法や技術室の安全のための決まりを調べる。 ・簡単な加工体験を行う。 [他教科] ・(小)図画工作：工作に表す活動
		・身の回りの製品を丈夫にする方法を調べる活動などを通して、構造と部材を丈夫にする方法について理解することができる。(知)	・身の回りの製品を丈夫にする方法を調べる活動などを通して、構造と部材を丈夫にする方法について理解している。(知)	④丈夫な製品を作るために	・製品を丈夫にするための材料と加工の技術の工夫について調べる。 ・部材の組み合わせや接合の方法などを工夫して製品を丈夫にする方法を考える。 [家庭分野] ・住生活
		・材料と加工の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。(思)	・材料と加工の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。(思)	⑤材料と加工の技術の工夫を読み取ろう	・材料と加工の技術に込められた問題解決の工夫について考える。 ・身近な製品の問題解決の工夫などから、「技術の見方・考え方」について気付いたことをまとめる。
		・「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けることができる。(思)	・「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。(思)	①問題を発見し、課題を設定しよう	・身近な生活や学校などで、材料と加工の技術によって解決できる問題を見つける。 ・発見した問題を解決するための課題を設定する。

3 学 期	7.5	・製作に必要な図の描き方を理解することができる。(知) ・製作に必要な図に表すことができる技能を身に付けることができる。(知) ・材料の選択や成形の方法などを構想し、設計を具体化する力を身に付けることができる。(思) ★自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用することができる。(態)	・製作に必要な図の描き方を理解している。(知) ・製作に必要な図に表すことができる技能を身に付けている。(知) ・材料の選択や成形の方法などを構想し、設計を具体化する力を身に付けている。(思) ★自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。(態)	②製作品を構想し、設計しよう	・課題を解決するために、使用目的や使用条件に合わせて、製作品の構想を具体化する。 ・機能の検討 ・材料の検討 ・構造の検討 ・加工方法の検討 ・製作品の構想を製作に必要な図に表す。 [他教科] ・(小)算数4年：立方体、直方体など立体図形、見取図、展開図 ・数学1年：平面図形、空間図形
		・構想に基づいて、製作の計画を立てることができる力を身に付けることができる。(思)	・構想に基づいて、製作の計画を立てることができる力を身に付けている。(思)	③製作の計画を立てよう	・製作に必要な図を基に、部品表、材料取り図を作成し、製作に必要な材料を準備する。 ・製作工程表を作成する。 ・工程ごとに使用する工具や機器を調べる。
		・安全・適切な製作や検査・修正をすることができる技能を身に付けることができる。(知) ★他者と協働して、粘り強く取り組むことができる。(態)	・安全・適切な製作や検査・修正をすることができる技能を身に付けている。(知) ★他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。(態)	④作業手順を考えて製作しよう	・切り代や削り代を見込んで、仕上がり寸法線と切断線をけがく。 ・材料を切断線に従って切断する。 ・寸法線に従って加工する。 ・加工後、検査・修正し、仮組み立てをする。 ・組み立てをする。組み立て後、検査・修正する。 ・素材や用途に合った表面処理をする。 [他教科] ・(小)図画工作：工作に表す活動
		・製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けることができる。(思) ★自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正しようとすることができる。(態)	・製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。(思) ★自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。(態)	⑤問題解決の評価、改善・修正	・材料と加工の技術による問題解決を振り返り、解決結果及び解決過程を評価し、改善・修正する方法について考える。
		・材料と加工の技術の概念について理解することができる。(知) ・材料と加工の技術の最適化について考えることができる。(思)	・材料と加工の技術の概念について理解している。(知) ・材料と加工の技術の最適化について考えている。(思)	①材料と加工の技術の最適化	・自分の問題解決における最適化の場面を振り返り、社会の問題解決における最適化と比較する。 ・社会からの要求 ・安全性 ・環境への負荷 ・経済性
		・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について考えることができる。(思) ★よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造することができる。(態)	・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について考えている。(思) ★よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。(態)	②これからの材料と加工の技術	・持続可能な社会の構築のために、これからの材料と加工の技術について考える。 [他教科] ・理科3年：自然環境の保全と科学技術の利用

留意点 引継ぎ等	
-------------	--

令和 7 年度 中学部3年（I 課程） 家庭科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
0.5／17.5	東京書籍「新しい技術・家庭」家庭分野	担当者1名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについての基礎的な理解とそれらに係る技能を身に付けることができる。 （思判表力）家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、これからの生活を展望して課題を解決する力を身につけることができる。 （学・人）加増や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を身につけることができる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	4	（知及技）家族の生活と住空間との関わりが分かり、住居の基本的な機能について理解することができる。	（知及技）家族の生活と住空間との関わりが分かり、住居の基本的な機能について理解しようとしている。	①もしも住まいがなかったら ②住まいと気候風土の関わり	・住まいの基本的な役割と家族の生活と住空間の関わりについて ・日本の住まいの特徴や気候風土の関わり
		（思判表力）家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について考えることができる。	（思判表力）家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について考えようとしている。	③健康で快適な室内環境	・健康で快適な室内環境について
		（学・人）家族の安全を考えた住空間の整え方について考え、工夫することができる。	（学・人）家族の安全を考えた住空間の整え方について考え、工夫しようとしている。	④家族の住まいを安全安心に ⑤災害への対策	・家庭内事故の危険性について ・自分の住む市域の災害の危険性について
	6	（知及技）購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解することができる。 （思判表力）売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその地会おうについて理解し、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 （学・人）物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え、工夫することができる。	（知及技）購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解しようとしている。 （思判表力）売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその地会おうについて理解し、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理を行おうとしている。 （学・人）物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え、工夫しようとしている。	⑥消費者としての自覚 ⑦購入方法と支払い方法 ⑧バランスよく計画的な金銭の管理	・自分や家族の消費生活を振り返り、多くの消費行動に気付く ・主な購入方法と支払いの方法について ・計画的な均整の管理の必要性
		（知及技）消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解することができる。 （学・人）身近な消費生活について、自立した消費者としての責任ある消費行動を考え、工夫することができる。	（知及技）消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解しようとしている。 （学・人）身近な消費生活について、自立した消費者としての責任ある消費行動を考え、工夫しようとしている。	⑨消費者トラブルとその対策 ⑩何を考えて決めますか	・消費者トラブルの事例とその対応策 ・商品の選択と購入の手順
		（思判表力）自分や家族の諸費生活の中から問題を見いだし課題を設定し、その解決に向けて環境に配慮した消費生活を考え、計画を立てて実践することができる。	（思判表力）自分や家族の諸費生活の中から問題を見いだし課題を設定し、その解決に向けて環境に配慮した消費生活を考え、計画を立てて実践しようとしている。	⑪消費者として出来ること ⑫持続可能な消費生活を目指して	・消費者の権利と責任について ・持続可能な消費生活を目指して
		（知及技）自分の成長と家族や家庭生活との関わりが分かり、家族・家庭の基本的な機能について理解することができる。 （思判表力）家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに、気付くことができる。	（知及技）自分の成長と家族や家庭生活との関わりが分かり、家族・家庭の基本的な機能について理解しようとしている。 （思判表力）家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに、気付こうとしている。	⑬私たちの生活と家族・家庭の機能 ⑭中学生としての自立 ⑮家庭生活と地域との関わり	・生活を支える家族・家庭の機能 ・自分や家族を支える家庭内外の仕事について ・地域の幼児や高齢者などの自分と異なる立場の存在について

2 学 期	7 ・ 5	(知及技) 幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解することができる。幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解することができる。 (学・人) 幼児とのよりよい関わり方について考え、工夫することができる。	(知及技) 幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解することができる。幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解しようとしている。 (学・人) 幼児とのよりよい関わり方について考え、工夫しようとしている。	⑩幼い頃の振り返り ⑪幼児の心と体の発達 ⑫幼児の生活 ⑬幼児の生活と遊び (幼児の施設(保育園)へ行ったり、学校へ招待しよう)	・ 幼い頃を振り返ろう ・ 幼児の発達について ・ 幼児の1日の生活の特徴について ・ 幼児にとっての遊びの意義について ・ 幼児のいる施設(保育園)に行ってみよう ・ 幼児を学校へ招待しよう
		(知及技) 家族の互いの立場や役割が分かり、協力することに寄って家族関係をよりよくできることについて理解することができる。 (思判表力) 家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることが分かり、高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者との関わり方について理解し、考えることができる。 (学・人) 家族関係をよりよくする方法及び高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法について考え、工夫することができる。	(知及技) 家族の互いの立場や役割が分かり、協力することに寄って家族関係をよりよくできることについて理解しようとしている。 (思判表力) 家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることが分かり、高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者との関わり方について理解し、考えようとしている。 (学・人) 家族関係をよりよくする方法及び高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法について考え、工夫しようとしている。	⑭家族との関わり ⑮家族や地域の高齢者との関わり	・ 家族との関わりや、これからの自分の家庭生活について ・ 家族関係をよりよくする方法 ・ 高齢者の体の特徴 ・ 高齢者の体の特徴を踏まえ、関わり方
		(学・人) 家族・幼児の生活又は地域の生活の中から問題を見いだして課題を設定し、その解決に向けてよりよい生活を考え、計画を立てて実践することができる。	(学・人) 家族・幼児の生活又は地域の生活の中から問題を見いだして課題を設定し、その解決に向けてよりよい生活を考え、計画を立てて実践しようとしている。	⑯学習のまとめ	・ 3学年間の学習を振り返り、多くのことができるようになったことに気付く ・ できるようになったことから、これからの生活で生かしていきたいことを考える
留意点 引継ぎ等					

令和 7 年度中学部3年（Ⅰ課程） 総合的な学習の時間 年間指導計画					
単位数 ／配当時数		教科書／副教材等			担当者名
35		なし			担当者1名
目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		（知及技）学校・家庭・地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習の過程において、地域の特徴やよさが分かり、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることを理解する。 （思判表力）学校・家庭・地域の人、もの、ことの中から問いを見いだし、調査して得た情報を基に考えたりする力を身に付けるとともに、考えたことを、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付ける。 （学・人）学校・家庭・地域の人、もの、ことについての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、行動の仕方を考えようとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	3	（知及技）自分の好きなことを見いだしたり関心を広げたりすることができる。 （思判表力）自分の関心のあることや楽しさを感じることにについて、自分なりの表現で伝えることができる。 （学・人）好きなことなどを見つけようすることができる。	（知・技）自分の好きなことを見いだしたり関心を広げたりしようとしている。 （思・判・表）自分の関心のあることや楽しさを感じることにについて、自分なりの表現で伝えようとしている。 （主学）好きなことなどを見つけようとしている。	生徒の興味・関心に基づく課題 「キャリアパスポートの取組」	・オリエンテーション ・総合的な学習の時間の内容や目標の確認 ・自分の得意なこと、好きなこと、年間目標、1 学期の振り返り
	5	（知及技）交流学習を通じて多様な価値観や考え方に触れ、理解することができる。 （思判表力）異年齢集団との関わり方を考え、自己の考えを表現することができる。 （学・人）積極的に他者と関わり合おうとすることができる。	（知・技）交流学習を通じて多様な価値観や考え方に触れ、理解しようとしている。 （思・判・表）異年齢集団との関わり方を考え、自己の考えを表現しようとしている。 （学・人）積極的に他者と関わり合おうとしている。	多様な価値観や異年齢集団の関わり方 「交流学習」	・事前事後学習 ・学校紹介 PP 作成 ・司会進行 ・振り返り ・お礼の手紙
	4	（知及技）郷土の歴史を知り、平和な社会の大切さについて知ることができる。 （思判表力）平和な社会の形成者として、身近な生活の中で自分ができることを考え、他者に伝えることができる。 （学・人）教師の話や読み聞かせなどに関心を向け、平和について自分なりの考えを持つことができる。	（知・技）郷土の歴史を知り、平和な社会の大切さについて知ろうとしている。 （思・判・表）平和な社会の形成者として、身近な生活の中で自分ができることを考え、他者に伝えようとしている。 （主学）教師の話や読み聞かせなどに関心を向け、平和について自分なりの考えを持つようとしている。	現代的な諸課題に対応する横断的・総合的な課題 「平和学習」	・読み聞かせ ・パネル展示見学 ・歌 ・平和学習 ・平和について考えよう ・情報収集（校外学習）
2 学期	3	（知及技）実現可能な目標を立てることの目的を知ることができる。 （思判表力）見通しを持って目標達成に向けて取り組むことができる。 （学・人）自分や友達の頑張った様子を、お互いに振り返ることができる。	（知・技）実現可能な目標を立てることの目的を知ろうとしている。 （思・判・表）見通しを持って目標達成に向けて取り組もうとしている。 （主学）自分や友達の頑張った様子を、お互いに振り返ろうとしている。	生徒の興味・関心に基づく課題 「キャリアパスポートの取組」	・1 学期の振り返り（課題と自己評価） ・2 学期頑張りたいこと、2 学期の振り返り
	6	（知及技）卒業後の社会生活に必要な知識・技能を身に付けることができる。 （思判表力）卒業後の社会生活に具体的なイメージを持ち、学んだことを表現したりすることができる。 （学・人）就業・生活体験に意欲をもって取り組むことができる。	（知・技）卒業後の社会生活に必要な知識・技能を身に付けようとしている。 （思・判・表）卒業後の社会生活に具体的なイメージを持とうとしたり、学んだことを表現したりしようとしている。 （主学）就業・生活体験に意欲をもって取り組もうとしている。	職業や自己の将来に関する課題 「就業生活体験事前学習」 「就業生活体験」 「就業生活体験事後学習」	・就業生活体験の実施
	6	（知及技）過去、現在、未来の科学技術の進歩や社会生活の変化を理解し知識や技術を知ることができる。 （思判表力）科学技術の変化について ICT 機器等を活用し調べて他者に伝えることができる。 （学・人）他者が行う発表に、興味を持って聴き、質問することができる。	（知及技）過去、現在、未来の科学技術の進歩や社会生活の変化を理解し知識や技術を知ろうとしている。 （思判表力）科学技術の変化について ICT 機器等を活用し調べて他者に伝えようとしている。 （学・人）他者が行う発表に、興味を持って聴き、質問しようとしている。	科学技術の進歩と社会生活の変化 「身近な変化や今後の科学技術の進歩」	・科学技術の進歩を調べる。 ・生活様式の変化を調べる。 ・今後の予想を自分なりに考える。 ・調べたことを PP にまとめ、発表を行う。 ・振り返り、質問 ・情報収集（校外学習）
3 学期	2	（知及技）1 年間を通して、自分が立てた目標を達成できたか、振り返ることができる。 （思判表力）頑張ってきたことを自分の言葉で発表することができる。 （学・人）自分や友達の頑張った様子を、お互いに振り返ることができる。	（知・技）1 年間を通して、自分が立てた目標を達成できたか、振り返ろうとしている。 （思・判・表）頑張ってきたことを自分の言葉で発表しようとしている。 （主学）自分や友達の頑張った様子を、お互いに振り返ろうとしている。	生徒の興味・関心に基づく課題 「キャリアパスポートの取組」	・1 年間で振り返り評価する、次年度の目標を設定する
	6	（知及技）年間を通して、学んだ内容を整理し内容を振り返ることができる。 （思判表力）学んだ内容を PP で作成し、自分の考えを他者に伝えることができる。 （学・人）自分や友達 of 発表を聞き、質問したりして振り返ることができる。	（知及技）年間を通して、学んだ内容を整理し内容を振り返ろうとしている。 （思判表力）学んだ内容を PP で作成し、自分の考えを他者に伝えようとしている。 （学・人）自分や友達 of 発表を聞き、質問したりして振り返ろうとしている。	自己の在り方・生き方や進路に関わる課題 「年間で学んだ内容を整理し発表しよう」	・発表準備 ・PP 作成 ・発表会 ・振り返り ・まとめ ・情報収集（校外学習）
留意点引継ぎ等					

令和7年度 中学部3年（I課程） 特別活動 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
1／35	iPad、パソコン、電子黒板等	担当者1名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てることができる。 (思判表力) 交流及び共同学習を行ったり、地域の人々などと活動を共に共にしたりする集団活動を通して生徒の経験を広め、自己実現や社会参画のための課題を見だし、解決に向かって取り組むことができる。 (学・人) 人間としての在り方生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養うことができる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	①厳粛で清新な気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげることができる。 ②教師と協力して、落ち着いて測定を受けることができる。 ③学級や学部、生徒会の一員として集団に参加することができる。 ④事件や事故、災害等から身を守ることの大切さを理解し、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 ⑤夏休みの過ごし方、規則正しい生活について考えることができる。	①厳粛で清新な気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげようとしている。 ②教師と協力して、落ち着いて測定を受けようとしている。 ③学級や学部、生徒会の一員として集団に参加しようとしている。 ④事件や事故、災害等から身を守ることの大切さを理解し、必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 ⑤夏休みの過ごし方、規則正しい生活について考えようとしている。	①1学期始業式 ①入学式 ②身体測定 ③遠足・宿泊学習 ③新入生歓迎会 ③児童生徒総会 ④火災避難訓練 ⑤夏休みの過ごし方 ①1学期終業式	①儀式的マナー（聞く態度、姿勢等） ②身体測定 ③学級や学部、生徒会の活動を通して、集団の一員であることを把握する。 ④避難の事前事後学習と実践 ⑤生活習慣の確認や見直し
2 学期	13	①厳粛で清新な気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげることができる。 ②学級や学部、生徒会の一員として集団に参加することができる。 ③事件や事故、災害等から身を守ることの大切さを理解し、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 ④互いに協力をしながら、競技に参加することができる。 ⑤冬休みの過ごし方、規則正しい生活について考えることができる。	①厳粛で清新な気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげようとしている。 ②学級や学部、生徒会の一員として集団に参加しようとしている。 ③事件や事故、災害等から身を守ることの大切さを理解し、必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 ④互いに協力をしながら、競技に参加しようとしている。 ⑤冬休みの過ごし方、規則正しい生活について考えようとしている。	①2学期始業式 ②児童生徒会 ②校外学習 ③地震津波避難訓練 ④運動会 ⑤冬休みの過ごし方 ①2学期終業式	①儀式的マナー（聞く態度、姿勢等） ②身体測定 ③学級や学部、生徒会の活動を通して、集団の一員であることを把握する。 ④避難の事前事後学習と実践 ⑤生活習慣の確認や見直し
3 学期	10	①厳粛で清新な気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげることができる。 ②学級や学部、生徒会の一員として集団に参加することができる。 ③個人目標がどれだけ達成できたか振り返り、次の目標へつなげることができる。	①厳粛で清新な気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげようとしている。 ②学級や学部、生徒会の一員として集団に参加しようとしている。 ③個人目標がどれだけ達成できたか振り返り、次の目標へつなげようとしている。	①3学期始業式 ②児童生徒会役員選挙 ②児童生徒会役員認証式 ②卒業生を送る会 ③一年間の振り返り ①卒業式 ①修了式 ①離任式	①儀式的マナー（聞く態度、姿勢等） ②学級や学部、生徒会の活動を通して、集団の一員であることを把握する。 ③学級や学部での発表、儀式での挨拶など
留意点 引継ぎ等					

令和7年度 中学部3年（I課程） 道徳 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
1／35	あすを生きる 日本文教出版	道徳担当1名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		・思いやりの心をもって人と接するとともに、多くの人々の善意により日々の生活や現在があることに感謝し、進んでそれに応えていこうとする精神を深めることができる。 ・法やきまりの意義を理解し、そのよりよい在り方について考え、規律ある安定した社会の実現に努めることができる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	1	自らの弱さを自覚し、それを克服しようとする強さをもって、人間として気高く生きようとする態度を育むことができる。	□自分の弱さや醜さを克服し、強さや気高さに変える思いをもとうとする発言や記述をしている。 ◇教材をとおして多面的・多角的な視点で議論をしている。	自分の弱さと戦え	自らの弱さを自覚し、それを克服しようとする強さをもって、人間として気高く生きようとする態度を育む。
	1	働く喜びを得て自分の仕事に誇りをもつことが充実した生き方につながることを理解して、主体的に将来の生き方を考えようとする実践意欲を育てることができる。	□働く喜びや自分の仕事への誇り、充実感の面から仕事について理解し、自分なりに将来の生き方を考えようとする発言や記述をしている。 ◇「私」の心情の変化と生徒の労働観とが結びつくように問いかけ、将来の生き方について多面的・多角的に考えている	おぼちゃんのくれた、おまじない。	働く喜びを得て自分の仕事に誇りをもつことが充実した生き方につながることを理解して、主体的に将来の生き方を考えようとする実践意欲を育てる。
	1	心と形が一つになった礼儀や作法の意義に気づき、相手を尊重する心を込めて、形に表していこうとする態度を養うことができる。	□礼儀が、相手を尊重し敬愛する気持ちにつながる、コミュニケーションの基本になることを理解し、「…の気持ちで挨拶したい。」「形式だけの挨拶にならないように気をつける。」のような今後の実践につながる前向きな発言や記述をしている。 ◇ふだんの自分の挨拶を振り返り、礼儀の意義について深く考えている。	挨拶は言葉のスキンシップ	心と形が一つになった礼儀や作法の意義に気づき、相手を尊重する心を込めて、形に表していこうとする態度を養う。
	1	生命がかがえのないものであることを理解し、自他の生命を尊重する心を育て、周りの人と支え合って生きること感謝する心情を養うことができる。	□周りの人たちが動植物が互いに支え合っているといった生命の尊さに関わる発言や記述をしている。 ◇生命の尊さ、生命のつながりや支え合い、人間や動植物なども同じ生命であるということ、教材提示や発問によって多面的・多角的に考えている。	最後のパートナー	生命がかがえのないものであることを理解し、自他の生命を尊重する心を育て、周りの人と支え合って生きること感謝する心情を養う。
	1	周囲に惑わされず、自分で考え決めたことを大切に、誠実に実行していこうとする判断力を育成することができる。	□周囲に惑わされず、自分で考え決めたことを大切に、誠実に実行することについて、自分なりに考えた発言や記述が見られる。 ◇共感的に考えさせながら、自分の意思に従って行動しようとする力への考え方に気づかせることができたか。	五月の風―カー	周囲に惑わされず、自分で考え決めたことを大切に、誠実に実行していこうとする判断力を育成する。
	1	友達からの信頼に対して誠実に応え、互いに励まし合い、高め合う本当の友達になろうとする実践意欲を育てることができる。	□信頼し合える本当の友達とはどんな友達かを考え、よりよい友人関係を築いていこうとする発言や記述をしている。 ◇問題解決的な学習をとおして、互いに励まし合い、高め合う本当の友達について考えている。	五月の風―ミカー	友達からの信頼に対して誠実に応え、互いに励まし合い、高め合う本当の友達になろうとする実践意欲を育てる。
	1	他者の個性と人権を尊重する大切さに気づき、差別や偏見のない社会の実現に努めようとする実践意欲を育むことができる。	□「他の人のことを尊重する」という考え方をとおして、歴史的な背景、風土などを踏まえてアメリカと日本の考え方を比べ、公正、公平な社会をめざし、よりよい生き方、考え方を模索するような発言や記述をしている。 ◇考え方の違いを比較、整理することをとおして、生徒一人ひとりのよりよい生き方につながるように考えている。	リスペクト アザース	他者の個性と人権を尊重する大切さに気づき、差別や偏見のない社会の実現に努めようとする実践意欲を育む。
	1	相手の立場を尊重したさりげない親切やいたわりの行動が多様な感謝を生むことを理解し、潤いのある温かな人間関係を築こうとする態度を養うことができる。	□さりげない思いやりの心と感謝の心をもつ大切さについて発言や記述をしている。 ◇「僕」の思いだけでなく、お年寄りの女性や多くの人の思いから多面的・多角的に考えている。	名乗り出なかった友	相手の立場を尊重したさりげない親切やいたわりの行動が多様な感謝を生むことを理解し、潤いのある温かな人間関係を築こうとする態度を養う。
	1	真理や真実を求めることでよりよい社会が実現されることを理解し、理想の実現をめざして、よりよく生きようとする実践意欲を育てることができる。	□山本さんの悩みを自分との関わりで考え、真実を明らかにし、理想の実現に向かってよりよく生きようとする発言や記述をしている。 ◇問い返し発問などから、真実を明らかにする価値を深く考えている。	戦争を取材する	真理や真実を求めることでよりよい社会が実現されることを理解し、理想の実現をめざして、よりよく生きようとする実践意欲を育てる。

	1	同じ世界に生きる人間として、国や時代を超えて助け合う重要性を理解し、世界平和と人類の発展に貢献しようとする実践意欲を育てることができる。	□「同じ人間として他国と尊重し合うことが大切である。」「国際人としてこんな生き方をしたい。」といった発言や記述をしている。 ◇板書や発問などから教材中の行為や心情について深く考えている。	海と空―櫻野の人々―	同じ世界に生きる人間として、国や時代を超えて助け合う重要性を理解し、世界平和と人類の発展に貢献しようとする実践意欲を育てる。
	1	互いに住みよい社会をめざす精神の大切さを理解し、調和と規律を保つための法やきまりを進んで守ろうとする態度を育てることができる。	□社会には法やきまりが守られない状況があるが、知恵を出し合って粘り強くよい方向に改善していこうとする視点での発言や記述をしている。 ◇話し合いを深めるなかで、「なぜ規則が守られないのか。」「どうすれば少しでもよいほうに改善できるのか。」といった意見を、多面的・多角的な視点から出している。	美しい鳥取砂丘	互いに住みよい社会をめざす精神の大切さを理解し、調和と規律を保つための法やきまりを進んで守ろうとする態度を育てる。
	1	地域の伝統と文化を形成、維持するのは自分たちであるという自覚をもって、郷土の発展に努めようとする実践意欲を育てることができる。	□地域社会の一員として、郷土の発展に努めようとする発言や記述をしている。 ◇生徒自身が生活する地域社会を想起させ、その中での自己の生き方を考えている。	和樹の夏祭り	地域の伝統と文化を形成、維持するのは自分たちであるという自覚をもって、郷土の発展に努めようとする実践意欲を育てる。
	1	集団で協力し合う大切さに気づき、狭い仲間意識を超え、よりよい校風をつくろうとする実践意欲を育てることができる。	□自己中心的な考えや狭い仲間意識を超え、互いに理解し協力し合ってよい学校をつくるのが大切だといった発言や記述をしている。 ◇問い返しや補助発問などから、多面的・多角的に深く考えている。	ハイタッチがくれたもの	集団で協力し合う大切さに気づき、狭い仲間意識を超え、よりよい校風をつくろうとする実践意欲を育てる。
	1	同調圧力に流され差別や偏見を傍観してしまう人間の弱さに気づき、集団の一人として差別や偏見を許さず正義を実現しようとする態度を育てることができる。	□自分の学校生活などを振り返って、偏った見方や考え方によって生じている不公平に気づき、それらをなくすよう努力していこうとする発言や記述をしている。 ◇発問構成や問題解決的な学習によって、正義と公正さを重んじ、不公平を許さない「僕」の姿に共感をしている。	ヨシト	同調圧力に流され差別や偏見を傍観してしまう人間の弱さに気づき、集団の一人として差別や偏見を許さず正義を実現しようとする態度を育てる。
	1	誠実に行動することの大切さを理解し、自主的に行動して、その結果に責任をもとうとする態度を育てることができる。	□善悪の判断を正しく行い、目には見えない相手であっても誠実に行動しようとする発言や記述をしている。 ◇発問や補助発問などから、多面的・多角的に考えている。	ネット将棋	誠実に行動することの大切さを理解し、自主的に行動して、その結果に責任をもとうとする態度を育てる。
	1	自然の美しさや神秘さ、偉大さを感じ、人間の力をはるかに超えたものをおそれ敬おうとする心情を育てることができる。	□自然のかけがえのない美しさや偉大さを感じとり、畏敬の念を深めているような発言や記述をしている。 ◇感動した体験を想起させたり写真を活用したりすることで、生徒自身に関わりのあることとして考えている。	樹齢七千年の杉	自然の美しさや神秘さ、偉大さを感じ、人間の力をはるかに超えたものをおそれ敬おうとする心情を育てる。
	1	人それぞれにかならず固有のよさがあることを理解し、その発見と自己受容、自己理解に努め、自分らしく生きようとする態度を育むことができる。	□自分には自分のよさがあり、他人にもよさがあることを発見して、自分に自信をもとうとする発言や記述をしている。 ◇互いのよさを伝え合うことで、将来に向けて社会に役立つ自分の姿を発見できている。	「自分」ってなんだろう	人それぞれにかならず固有のよさがあることを理解し、その発見と自己受容、自己理解に努め、自分らしく生きようとする態度を育む。
	1	それぞれの職業が社会の発展に貢献していることを理解し、将来の生き方について考えを深めようとする実践意欲を養うことができる。	□自己の資質・能力を生かして社会に貢献することに意味があるといった職業観に関わる発言や記述をしている。 ◇友達との話し合いをとおして「僕」の心情の変化に気づかせ、深く考えている。	小さな工場の大きな仕事	それぞれの職業が社会の発展に貢献していることを理解し、将来の生き方について考えを深めようとする実践意欲を養う。
	1	かけがえのない生命を与えられていることに気づいて感謝し、自他の生命を尊重しようとする心情を培うことができる。	□生命の尊さを理解し、生命の尊厳について理解を深めた発言や記述をしている。 ◇発問構成から、「私」の生命に対する思いに共感をしている。	体験ナースをとおして	かけがえのない生命を与えられていることに気づいて感謝し、自他の生命を尊重しようとする心情を培う。
2 学 期	1	社会参画の意識を高め、公共の精神をもってよりよい社会の実現のために貢献しようとする態度を育むことができる。	□社会に参画することの意義を理解し、積極的に社会に関わっていこうとする発言や記述をしている。 ◇よりよい社会の実現のためにどのように社会に参画すればよいか、多面的・多角的に考えている。	行動する建築家 坂茂	社会参画の意識を高め、公共の精神をもってよりよい社会の実現のために貢献しようとする態度を育む。
	1	国際社会に生きる日本人としての自覚や、我が国の伝統と文化への誇りをもち、そのよさを発展させ、発信していこうとする実践意欲を育てることができる。	□国際社会に生きる日本人としての自覚を深め、日本のよさの理解や伝統と文化の継承に努めようとする発言や記述をしている。 ◇知子と生徒自身の姿が重ね合わさるように、知子の生き方をとおして深く考えている。	さよなら、ホストファミリー	国際社会に生きる日本人としての自覚や、我が国の伝統と文化への誇りをもち、そのよさを発展させ、発信していこうとする実践意欲を育てる。
	1	人間は多くの人々のさりげない善意や思いやりによって支えられ、守られていることに気づき、それに感謝しようとする態度を育てることができる。	□周りの人の優しさや思いやりに気づき、それに感謝する発言や記述があったか。 ◇登場人物の思いを多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	夜のくだもの屋	人間は多くの人々のさりげない善意や思いやりによって支えられ、守られていることに気づき、それに感謝しようとする態度を育てる。

3 学 期	1	目標や希望をもった当初の志の大切さを理解し、その達成をめざして、困難などがあっても強い意志でやり遂げようとする実践意欲を育てることができる。	□目標達成のために努力したり困難を乗り越えたりすることの意義について、発言や記述をしている。 ◇問い返しの発問などから、多面的・多角的に深く考えている。	初心	目標や希望をもった当初の志の大切さを理解し、その達成をめざして、困難などがあっても強い意志でやり遂げようとする実践意欲を育てる。
	1	生涯にわたる尊敬と信頼に支えられた真の友情について深く理解し、互いに認め、高め合う友情を育もうとする態度を育てることができる。	□啓介と康夫の心の葛藤に共感し、真の友情について深く考えているような姿勢が、発言や記述をしている。 ◇ロールレタリング（役割を交換して手紙を書く手法）などを効果的に取り入れて、啓介と康夫の葛藤に共感をしている。	ライバル	生涯にわたる尊敬と信頼に支えられた真の友情について深く理解し、互いに認め、高め合う友情を育もうとする態度を育てる。
	1	規則は幸福な社会を実現するためにあることを理解し、それを遵守しようとする判断力を育むことができる。	□規則の必要性や守らないことによる影響を、自分の生活の問題として考えているような発言や記述をしている。 ◇「僕」のさまざまな心情や葛藤する気持ちに共感させながら、「私」を大切にしながら「公」を多面的・多角的に考えている。	オーストリアのマス川	規則は幸福な社会を実現するためにあることを理解し、それを遵守しようとする判断力を育む。
	1	人間は自然界のつながりの中で多くの恩恵を受けていることを理解し、そのありがたさに感謝するとともに、自然を守り大切にしようとする態度を育むことができる。	□人間が自然界のつながりの中で生かされていることに気づき、自然を守り行動しようとする発言や記述をしている。 ◇問い返しの発問などから自然と人間の関係について深く考えている。	よみがえれ、えりもの森	人間は自然界のつながりの中で多くの恩恵を受けていることを理解し、そのありがたさに感謝するとともに、自然を守り大切にしようとする態度を育む。
	1	それぞれの国の伝統と文化に各国民が誇りをもっていることを理解し、日本人として国際協力を積極的に行おうとする実践意欲を培うことができる。	□国際協力とは、一時的な物資の援助ではなく、その国が自立して成長していけるように継続的かつ相互理解に基づいた双方向的なものでなければならないことについて考え、日本人として国際協力を積極的に行おうとする発言や記述をしている。 ◇異文化を理解する・理解してもらうには時間と労力が必要であり、相手の立場で考えることが不可欠であることに気づいている。	ダシヨー・ニシオカ	それぞれの国の伝統と文化に各国民が誇りをもっていることを理解し、日本人として国際協力を積極的に行おうとする実践意欲を培う。
	1	人にはさまざまな考え方があることを理解し、自分の考えを伝えつつ、わかり合い、他者に学ぼうとする謙虚な態度を育てることができる。	□自分の考えを伝えつつ、わかり合い、他者に学ぼうとするものの大切さに気づいているような発言や記述がみられる。 ◇生徒の意見を取り上げて問い返すことによって、話し合いを深めている。	コトコの涙	人にはさまざまな考え方があることを理解し、自分の考えを伝えつつ、わかり合い、他者に学ぼうとする謙虚な態度を育てる。
	1	社会連帯の根底にある相互扶助や思いやりの心を理解し、よりよい社会を生み出す主体者として行動しようとする態度を養うことができる。	□「門掃き」に込められた社会連帯の大切さについて深く考えているような発言や記述をしている。 ◇他者との助け合い、目配り、気配り、社会連帯についての発言をしている。	門掃き	社会連帯の根底にある相互扶助や思いやりの心を理解し、よりよい社会を生み出す主体者として行動しようとする態度を養う。
	1	調和のある生活や節制を心がけるために、周りの人の生活を見つめることで自分の生活を見直し、思慮深く内省しようとする実践意欲を養うことができる。	□周りの人たちが困難な状況を乗り越え生活するために力を合わせていることに気づき、自分もそうした生き方を大切にしようとする発言や記述をしている。 ◇写真や動画などを提示することで、当時は幼くて何もできなかった人々や、ボランティア活動に従事した人々の思いに共感をしている。	避難所にて	調和のある生活や節制を心がけるために、周りの人の生活を見つめることで自分の生活を見直し、思慮深く内省しようとする実践意欲を養う。
	1	限りある生命を懸命に生きるものの大切さを理解し、互いに支え合って生きようとする実践意欲を育てることができる。	□かけがえのない生命を大切にし、互いに支え合って生きることに感謝しようとする発言や記述をしている。 ◇瞳さんの状況や作文をもとに、問い返しや深める発問を行い、生命の尊さについて深く考えている。	命を見つめて一猿渡瞳さんの六百四十六日ー	限りある生命を懸命に生きるものの大切さを理解し、互いに支え合って生きようとする実践意欲を育てる。
	1	人間にある弱さや醜さを自覚しながらも、強く気高く、人間として生きる喜びを見いだそうとする態度を深めることができる。	□おばあさんの死から、「許しを得られない失敗は人間としてけっしてしない」と考え生きてきた「私」の思いと深い人間性に共感するような発言や記述をしている。 ◇問題解決的な学習や心情に共感させる展開によって、前向きに生きようとする考えを深めさせ、人間として後悔はけっしてしないと考えている。	足袋の季節	人間にある弱さや醜さを自覚しながらも、強く気高く、人間として生きる喜びを見いだそうとする態度を深める。
	1	真の友情は悩みや葛藤を乗り越えることで培われるものであることを理解し、相手に信頼される自分になるようとする実践意欲を高めることができる。	□冷静に自分を見つめることで、友情を深めていこうとする発言や記述をしている。 ◇受容的な態度で生徒の意見を聞き、心情円盤などを活用することで、全員が参加できている。	恋する涙	真の友情は悩みや葛藤を乗り越えることで培われるものであることを理解し、相手に信頼される自分になるようとする実践意欲を高める。
	1	我が国の優れた伝統と文化についての理解を深め、そこに込められた「日本人の心」に気づき、大切にしようとする心情を育てることができる。	□我が国の伝統と文化のよさに興味をもち、「日本人の心」の奥深さに気づく発言や記述をしている。 ◇ふろしき包みの体験などをとおして、ふろしきのよさを伝統と文化の観点から見つめている。	包む	我が国の優れた伝統と文化についての理解を深め、そこに込められた「日本人の心」に気づき、大切にしようとする心情を育てる。

	1	自分も家族にとってかけがえのない存在であることに気づき、家族の一員としての役割を果たそうとする心情を育てることができる。	□さいちゃんの心の変化や言動をとおし て、さいちゃんの家族のそれぞれの思いを感じとるだけでなく、生徒自身の家族への思いや、将来の家庭生活の在り方に思いをはせている発言や記述をしている。 ◇さいちゃんの心の変化が生き方の変容につながっていったことについて、十分に意見を交換している。	さいちゃん	自分も家族にとってかけがえのない存在であることに気づき、家族の一員としての役割を果たそうとする心情を育てる。
留意点 引継ぎ等					